会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/ 携帯

※このサービスはWEB限定のサービスです。

## お役に立つ、いろいろな情報は次のサイトで!

| | |
|---|---|
| ■撮りかたのコツや新製品情報 | http://panasonic.jp/ |
| ■サポート情報 | http://panasonic.jp/support/ |
| ■便利なLUMIX修理サービス | http://lumix.jp/repair/ |

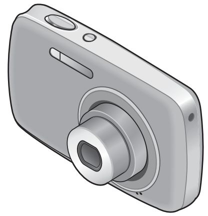
QuickTime

QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。

**愛情点検** 長年ご使用のデジタルカメラの点検を!

| | |
|---|---|
| こんな症状はありませんか | • 煙が出たり、異常なにおいや音がする<br>• 映像や音声が乱れたり出ないことがある<br>• 内部に水や異物が入った<br>• 本体やチャージャーが破損した<br>• その他の異常や故障がある |
| ご使用中止 | 故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。 |

Panasonic®



# 取扱説明書
## デジタルカメラ

品番 DMC-S1




保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●**ご使用前に「安全上のご注意」（84～87ページ）を必ずお読みください。**

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

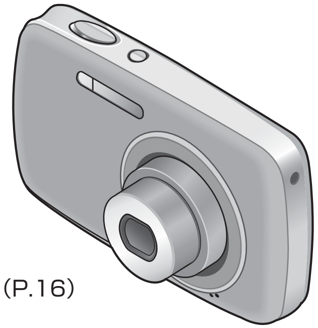
パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15 号



M1210KZ0

VQT3E20

# 大切な瞬間を楽しくカンタンに撮る・見る・残す LUMIX（ルミックス）



## 撮る P.16



### おまかせで撮る

●カメラがシーンを自動で判別
「インテリジェントオートモード」（P.16）
●顔を見分けてキチンとフォーカス
「顔認識」（P.17）



### ズームで撮る（P.18）

●遠くの人も大きく「光学4倍ズーム」
（EX光学ズームを使って、さらにズームイン）



### 動画を撮る（P.19）

●ハイビジョン動画対応
1280×720画素　30fps（Motion JPEG）



各機器にSDメモリーカードスロットがある場合は直接スロットへ！
- SDHCメモリーカード、およびSDXCメモリーカードは対応機器でのみお使いになれます。



## 見る P.67

●テレビの大画面で再生
AVケーブル
SDカード



## 残す P.64

●ご家庭のプリンター※1で手軽にプリント
USB接続ケーブル

●カード※2をお店に渡してプリント
SDカード

## パソコン※1で 活かす、残す P.61



### 画像をインターネットで公開する

●LUMIX WEBアップローダー

### 付属のソフトウェア「PHOTOfunSTUDIO※3」を使って…

●画像を保存、加工、管理
SDカード
USB接続ケーブル

## さらに…

### ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー※1で保存



SDカード
AVケーブル

※1 詳しくは、それぞれの機器の説明書をご覧ください。
※2 本書ではSDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードを「カード」と記載しています。
※3 付属CD-ROMに収録されている「PHOTOfunSTUDIO 6.0」をお使いください。

# もくじ

必ずお読みください


## はじめに



## 準備



## 基本



## 撮影



## 再生・編集



## 他の機器との接続



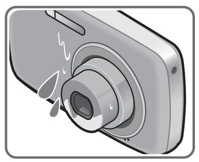
## その他Q&A

# ご使用の前に

■本機の取り扱いについて…

| | |
|---|---|
|  | **本機に、強い振動や衝撃、圧力をかけないでください。**<br>● 下記のような状態で使用すると、レンズや液晶モニター、外装ケースが破壊される可能性があります。また、誤動作や、画像が記録できなくなることもあります。<br>• 本機を落とす、またはぶつける<br>• 本機をズボンのポケットに入れたまま座る、またはいっぱいになったかばんなどに無理に入れる<br>• 本機に取り付けたストラップに、アクセサリーなどをぶら下げる<br>• レンズ部や液晶モニターを強く押さえつける<br>**本機は、防じん・防滴・防水仕様ではありません。**<br>**ほこり・水・砂などの多い場所でのご使用を避けてください。**<br>● 下記のような場所で使用すると、レンズやボタンのすき間から液体や砂、異物などが入ります。故障などの原因になるだけでなく、修理できなくなることがありますので、特にお気をつけください。<br>• 砂やほこりの多いところ<br>• 雨の日や浜辺など水がかかるところ |

■つゆつきについて（レンズがくもるとき）…

| | |
|---|---|
|  | ● つゆつきは、温度差や湿度差があると起こります。レンズ汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。<br>● つゆつきが起こった場合、電源をOFFにし、2時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと、くもりが自然に取れます。 |

■事前に必ずためし撮りをしてください

大切な撮影（結婚式など）は、必ず事前にためし撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

■撮影内容の補償はできません

本機およびカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権にお気をつけください

あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

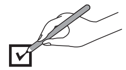
■「使用上のお願いとお知らせ」も、あわせてお読みください(P.80)

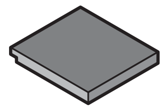
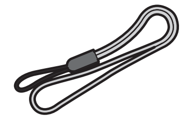
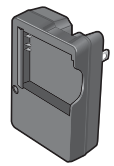
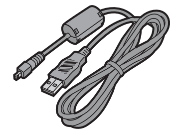
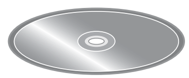


# 付属品



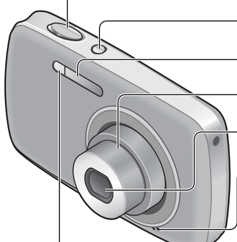
付属品をご確認ください。（品番は2011年1月現在）



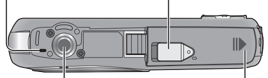
| | |
|---|---|
| □バッテリーパック※<br>NCA-YN101F<br>• 充電してから<br>お使いください。<br><br>（本書では、「バッテリー」と表記します） | □ハンドストラップ<br>VFC4297<br> |
| □バッテリーチャージャー※<br>DE-A91A<br><br>（本書では、「チャージャー」と表記します） | □USB接続ケーブル<br>K1HY08YY0017<br> |
| ※予備のバッテリーおよびチャージャーを購入されるときは、別売品のバッテリー（DMW-BCK7）またはチャージャー（DMW-BTC8）をお買い求めください。 | □CD-ROM<br>• パソコンに<br>ソフトウェアを<br>インストールして<br>お使いください。<br> |

●包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
●小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
●**メモリーカードおよびAVケーブルは別売です。**別売品については68ページを参照してください。

# 各部の名前



シャッターボタン(P.16)
電源ボタン(P.15)
フラッシュ発光部(P.34)
レンズ鏡筒
レンズ(P.6)
マイク(P.19)
セルフタイマーランプ(P.33)／
AF補助光ランプ(P.49)



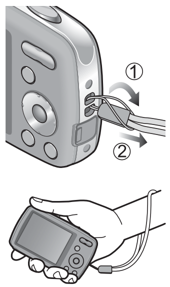
スピーカー部
カプラーカバー(P.12)
三脚取付部
カード／バッテリー扉(P.11)



ズームボタン(P.18)
液晶モニター(P.70)
[MODE]ボタン(P.30、51)
カーソルボタン
再生ボタン(P.20)
🗑 / ↩(消去／戻る)ボタン(P.23)
[AV OUT/DIGITAL(デジタル)]端子(P.61、64、67)

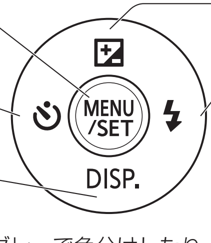
**ストラップ取付部**

落下防止のため、ハンドストラップの使用をおすすめします。




● 製品のイラストや画面は、実物と異なる場合があります。
● 三脚／一脚の種類や持ちかたによっては、スピーカーがふさがれ、操作音などが聞こえにくくなる場合があります。

## カーソルボタン




MENU(メニュー)/SET(セット)
メニュー表示／決定(P.24)

左カーソルボタン(◀)
• セルフタイマー(P.33)

下カーソルボタン(▼)
• 画面の切り換え(P.32)

上カーソルボタン(▲)
• 露出補正(P.36)

右カーソルボタン(▶)
• フラッシュ(P.34)

●本書では、操作するボタンをグレーで色分けしたり、▲▼◀▶で表しています。



# バッテリーを 充電する

ご使用の前に、必ず充電！
(お買い上げ時には、充電されていません)

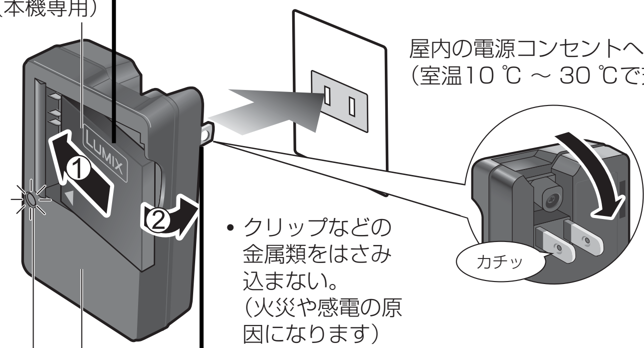


■本機で使えるバッテリー(2011年1月現在)
本機で使えるバッテリーはNCA-YN101F(付属)およびDMW-BCK7(別売)です。

> パナソニック純正品に非常によく似た外観をした模造品のバッテリーが一部国内外で流通していることが判明しております。このような模造品の中には、一定の品質基準を満たした保護装置を備えていないものも存在しており、そのようなバッテリーを使用した場合には、発火・破裂等を伴う事故や故障につながる可能性があります。安全に商品をご使用いただくために、バッテリーを使用するパナソニック製の機器には、弊社が品質管理を実施して発売しておりますパナソニック純正バッテリーのご使用をおすすめいたします。
> なお、弊社では模造品のバッテリーが原因で発生した事故・故障につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

• **本機専用のチャージャーとバッテリーを使用してください。**

**1** バッテリーをしっかり取りつける




バッテリー(本機専用)
屋内の電源コンセントへ(室温10 ℃ ～ 30 ℃で充電する)
• クリップなどの金属類をはさみ込まない。(火災や感電の原因になります)
チャージャー(本機専用)

**2** プラグを起こし、電源コンセントへしっかり差し込む

**充電ランプ(CHARGE)**

点灯：充電中(使い切ってから充電した場合、約115分※)
※DMW-BCK7(別売)の場合は約120分
消灯：充電完了(電源コンセントからチャージャーを抜いてバッテリーを外す)
点滅したら
• バッテリーの温度が低すぎる、または高すぎるため、通常よりも充電時間がかかります。(充電を完了できないことがあります)
• バッテリーやチャージャーの端子部が汚れています。乾いた布でふいてください。

## バッテリーを **充電する**（つづき）

### 撮影可能枚数と使用時間の目安

撮影枚数と使用時間は、周囲環境や使用条件によって変わります。
フラッシュやズームなどを多用した場合や、寒冷地の低温下などでは、下記より撮影枚数や使用時間が減少することがあります。

| | 付属のバッテリー | DMW-BCK7(別売) |
|---|---|---|
| 容量 | 660 mAh | 680 mAh |
| 記録可能枚数 | 約240枚 | 約245枚 |
| 撮影使用時間 | 約120分 | 約122分 |

●CIPA※規格の撮影条件

※CIPAは、カメラ映像機器工業会(Camera & Imaging Products Association)の略称です。

- 温度23℃／湿度50%RH
- 液晶モニターON
- 当社製SDメモリーカード(32 MB)使用
- 付属バッテリー使用
- 電源を入れ、30秒後に撮影開始（手ブレ補正「ON」）
- 通常撮影モード
- 30秒間隔で、1枚撮影
- フラッシュを2回に1回フル発光
- 撮影ごとにズーム操作（W端→T端、またはT端→W端）
- 10枚撮影ごとに電源を切り、バッテリーを冷ます

撮影間隔が長いと枚数は減り、例えば上記の撮影条件において2分間隔で撮影した場合は約1/4になります。

| | 付属のバッテリー | DMW-BCK7(別売) |
|---|---|---|
| 再生使用時間 | 約200分 | 約205分 |

- ● バッテリーの使用状況によって充電時間は変わります。また、高温／低温時や長時間使用していないバッテリーは充電時間が長くなります。
- ● 充電中や充電後は、バッテリーが温かくなります。
- ● 充電後でも、長期間放置すると、使わなくてもバッテリーを消耗します。
- ● 頻繁な継ぎ足し充電はおすすめできません。
  （充電回数が増えると使用時間が短くなり、バッテリーが膨らむ特性があります）
- ● 著しく使用できる時間が短くなったときは、バッテリーの寿命です。
  新しいバッテリーをお買い求めください。
- ● 充電するときは
  - チャージャーやバッテリーの端子部の汚れを乾いた布で取る。
  - AMラジオからは1 m離す。（ラジオに雑音が入る原因になります）
  - チャージャーの内部で音がすることがありますが、異常ではありません。
  - 充電したら、電源コンセントから抜く。（放置すると、最大0.1 W電力消費）
- ● 不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

  使用済み充電式電池の届け先
  最寄りのリサイクル協力店へ
  詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
  - ホームページ　http://www.jbrc.net/hp/

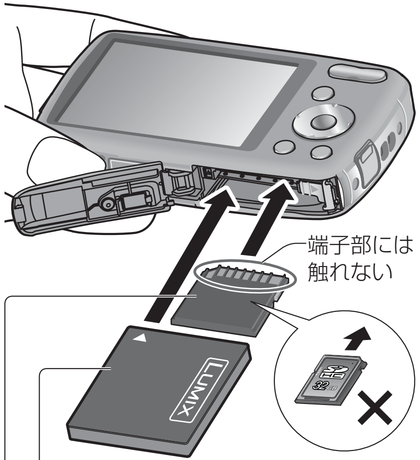
  使用済み充電式電池の取り扱いについて
  - 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
  - 分解しないでください。

Li-ion 20　充電式 リチウムイオン 電池使用

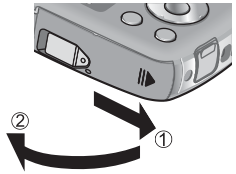


## バッテリーやカード(別売)を入れる・取り出す





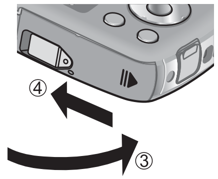

**1** 電源を「OFF」にし、
扉を外側にスライドし(①)、図のように開く(②)




**2** バッテリーとカードを奥まで入れる

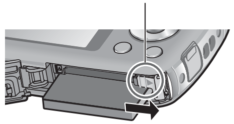
- バッテリー：
  バッテリーを奥まで、ロック音がするまで確実に挿入し、バッテリーにレバーがかかっていることを確認する
- カード：
  「カチッ」と音がするまで押し込む

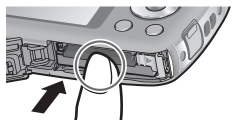
**3** 扉を閉じ(③)、ロック音がするまで内側にスライドさせる(④)




■取り出すとき

- **バッテリー：**
  レバーを矢印方向へ引く。
- **カード：**
  中央を押す。



●**使用後は、バッテリーを取り出してください。**
取り出したバッテリーはポリ袋に入れ、金属類(クリップなど)から離して保管、持ち運びしてください。

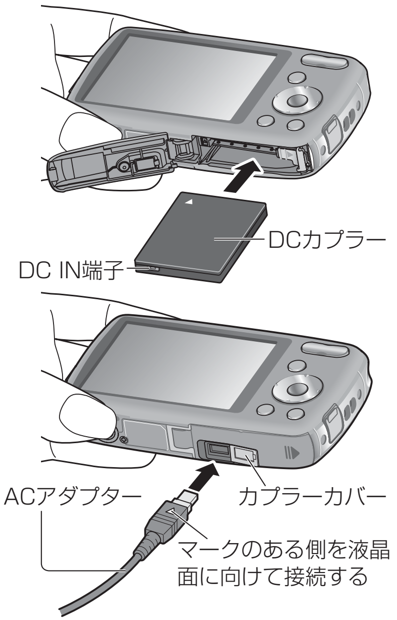
●カードやバッテリーの取り出しは、電源を切り、液晶モニターの表示が完全に消えてから行ってください。（本機が正常に動作しなくなったり、カードや撮影内容が壊れる場合があります）

●miniSDカードやmicroSDカード／microSDHCカードは、専用アダプターが必要です。アダプターだけを本機に入れたままにしないでください。（正常に動作しません）

# バッテリーやカード(別売)を入れる・取り出す（つづき）

## バッテリーの代わりにDCカプラー(別売)を使う

ACアダプター(別売：DMW-AC5)とDCカプラー(別売：DMW-DCC10)を使うと、バッテリー残量を気にすることなく撮影や再生ができます。
ACアダプターとDCカプラーは、必ずセットでお買い求めください。本機の場合、単独では使用できません。




**1** バッテリーの代わりにDCカプラーを入れる
(前ページの手順 1 2)

**2** カプラーカバーを開ける
- 開けにくい場合は、内側からカプラーカバーを押して開けてください。

**3** 扉を閉じ、ロック音がするまで内側にスライドさせる
(前ページの手順 3)

**4** ACアダプターを電源コンセントに差し込む

**5** ACアダプターをDCカプラーのDC IN端子に接続する

- 必ず本機専用のACアダプターおよびDCカプラーを使用してください。それ以外を使用すると、故障の原因になることがあります。
- 三脚／一脚の種類によっては、DCカプラー接続時に取り付けることができないものがあります。
- ACアダプター接続時は、本機を立てておくことができません。置いて作業をする場合は、柔らかい布の上に置くことをおすすめします。
- ACアダプター接続時にカード／バッテリー扉を開くときは、必ずACアダプターを抜いてください。
- 使わないときは、ACアダプターおよびDCカプラーを取り外し、カプラーカバーを閉じておいてください。
- ACアダプターおよびDCカプラーの取扱説明書もお読みください。

## 画像の保存先(カードと内蔵メモリー)

カードを入れているときはカード、入れていないときは内蔵メモリー「IN」に保存されます。

### ■内蔵メモリー(約20 MB)に保存するとき
- カードと内蔵メモリー間で画像をコピーできます。(P.60)
- カードよりも保存に時間がかかることがあります。
- 内蔵メモリーに記録できる動画は、「画質設定」の「QVGA」のみです。

### ■カード(別売)に保存するとき
SD規格に準拠した次のカード(当社製推奨)が使用できます。

| カードの種類 | 容量 | 備考 |
|---|---|---|
| SDメモリーカード<br>miniSDカード※1／<br>microSDカード※1 | 8 MB～2 GB | • それぞれ、対応の機器でのみお使いになれます。<br>• SDXCメモリーカードをお使いの場合は、パソコンなどが対応しているかご確認ください。<br>http://panasonic.jp/support/sd_w/<br>• 左記の容量以外のカードは使えません。<br>• 動画撮影の際は、SDスピードクラスが「Class6」※2以上のカードを使用してください。 |
| SDHCメモリーカード<br>microSDHCカード※1 | 4 GB～32 GB | |
| SDXCメモリーカード | 48 GB、64 GB | |

※1 専用のアダプターが必要
※2 SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。カードのラベル面などでご確認ください。
(例)クラス6 CLASS6

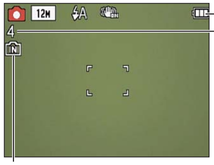
- パソコンやその他の機器でフォーマットした場合、もう一度本機でフォーマットしてください。(P.28)
- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にすると、撮影や消去、フォーマットなどができません。
- 大切な画像はパソコンなどへの保存をおすすめします。
(電磁波や静電気、故障などにより壊れたり消えることがあります)
- 最新情報：http://panasonic.jp/support/dsc/



書き込み禁止スイッチ

# バッテリーやカード(別売)を入れる・取り出す（つづき）

## バッテリー残量と撮影可能枚数の表示




バッテリー残量表示(バッテリー使用時のみ)

（赤点滅）

赤点滅したら、バッテリーを充電または交換してください。

残り記録可能枚数・時間の目安(▼を押して表示／非表示を切り換え)

カードを入れていないときに表示(内蔵メモリーに保存されます)

**カードやメモリーへのアクセス動作中は…**

(カード)、または IN(内蔵メモリー)が、赤く点灯します。
点灯中は、画像の書き込みや読み出し、消去、フォーマット中など動作中のため、電源を切ったり、バッテリーやカード、ACアダプター(別売)およびDCカプラー(別売)を取り外さないでください。(データ破損や故障の原因になります) また、本機に振動、衝撃や静電気を与えないでください。それにより動作が停止した場合は再度操作してください。

## 記録可能枚数・時間の目安

記録可能枚数・時間はカードの容量と比例して増減します。(撮影条件、カードの種類により変化します)

●WEBアップロード設定を行うと、カードの記録可能枚数・記録可能時間が減少することがあります。

■記録可能枚数(写真：枚)

| 記録画素数 | 内蔵メモリー | 2 GB | 4 GB | 16 GB |
|---|---|---|---|---|
| 4:3 12M | 4 | 450 | 910 | 3720 |
| 4:3 5M | 9 | 890 | 1780 | 7280 |
| 4:3 0.3M | 115 | 10050 | 19940 | 81340 |

• 記録可能枚数が99999枚を超える場合は、「+99999」と表示されます。

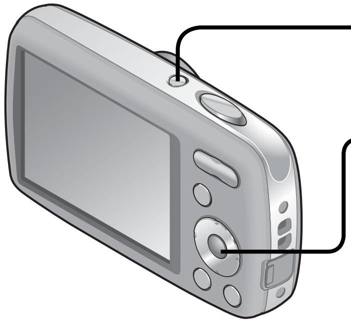
■記録可能時間(動画撮影時)

| 画質設定 | 内蔵メモリー | 2 GB | 4 GB | 16 GB |
|---|---|---|---|---|
| HD | – | 8分10秒 | 16分20秒 | 1時間7分 |
| VGA | – | 21分40秒 | 43分10秒 | 2時間56分 |
| QVGA | 41秒 | 1時間2分 | 2時間4分 | 8時間28分 |

• 動画を連続して撮影できるのは、約2 GBまでです。(カードに2 GBを超える空き容量があっても、撮影可能時間は約2 GBで計算して表示されます。)
表の時間表記は合計時間です。



# 時計を合わせる （お買い上げ時は設定されていません）



**1** 電源ボタンを押す

電源が入り、**「時計を設定してください」**と表示されます。(お買い上げ時)

**2** 上記を表示中に

[MENU/SET]を押す

**3** 日時と表示方法を設定する




①▲▼で年を合わせ、▶を押す
②▲▼で月を合わせ、▶を押す
③同じように日・時・分を合わせ、▶を押す
④▲▼で年月日の表示順を選び、▶を押す
⑤▲▼で時刻表示形式を選び、[MENU/SET]を押す

• 中止するとき→ 🗑 / ↩ ボタンを押す

**4** 決定する

電源を入れ直し、時計表示が正しいか確認してください。(▼を数回押しても、日時を表示できます。)

• 前の画面に戻るとき→ 🗑 / ↩ ボタンを押す

### 時計を合わせ直す

「セットアップメニュー」または「撮影メニュー」の「時計設定」を選び、右の 3 を行う。
• 時計設定はバッテリーを取り出しても、約3ヵ月記憶します。(満充電のバッテリーを入れて約24時間経過した場合)

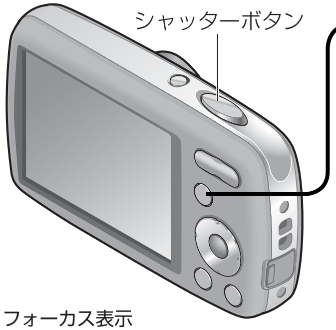
●時計を設定しないと、お店にプリントを依頼するときや、「日付焼き込み」をした場合に正しい日付がプリントされません。
●時計設定を行っていれば、カメラの画面上に日付が表示されていなくても、正しく日付をプリントできます。

準備

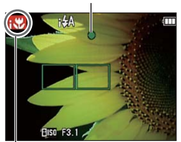
# 写真を撮る「インテリジェントオートモード」

撮影モード：iA

カメラを被写体に向けると、「顔」「動き」「明るさ」「距離」などの情報から自動で最適な設定になるので、カメラまかせできれいに撮影できます。




フォーカス表示
（ピントが合う：点灯
ピントが合わない：点滅）



判別した各シーンのアイコンを2秒間青色で表示

1 撮影モード選択画面を表示する




2 「インテリジェントオート」を選ぶ



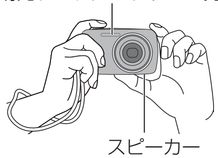

3 撮影する




半押し（軽く押してピント合わせ）

全押し（さらに押し込んで撮影）

## ■カメラの構えかた




- 手ブレが気になるときは、両手で持ち、脇を締めて、肩幅くらいに足を開く。
- レンズを触らない。
- フラッシュ発光部、AF補助光ランプをふさがない、近くで見ない。
- シャッターボタンを押す瞬間に、カメラが動かないように気をつける。
- スピーカーをふさがない。

●落下防止のため、ハンドストラップの使用をおすすめします。

## ■フラッシュを使うとき




i⚡A または ⚡ を選ぶ

- i⚡A を選ぶと、被写体や明るさによって、自動でフラッシュの種類が切り替わります。（詳しくはP.34へ）
- i⚡A◎ と i⚡S◎ は、赤目軽減機能が働きます。
- i⚡S◎ と i⚡S は、シャッタースピードが遅くなります。

## ■自動シーン判別

カメラを被写体に向けると自動でシーンを判別し、最適な設定に自動調整します。

| | | | |
|---|---|---|---|
| i人物 | 人物を認識「i人物」 | i夜景&人物 | 夜景と人物を認識「i夜景＆人物」（i⚡A 選択時のみ） |
| i風景 | 風景を認識「i風景」 | i夜景 | 夜景を認識「i夜景」 |
| iマクロ | 接写を認識「iマクロ」 | i夕焼け | 夕焼けを認識「i夕焼け」 |
| iA | どのシーンにも当てはまらないとき、被写体の動きをとらえ、ブレをおさえて撮影 | | |

カメラが自動シーン判別を行い、被写体に人物が写っていると判断した場合（i人物 または i夜景&人物）は、顔認識が働き、認識した顔にピントや露出を合わせます。

●次のような条件によって、同じ被写体でも異なるシーンになることがあります。
顔の明暗／被写体の状態（大きさ、距離、色、濃淡、動き）／ズーム倍率／夕暮れ／朝焼け／低照度／手ブレ発生

●意図したシーンにならないときは、目的にあった撮影モードで撮影することをおすすめします。

●「i夜景」「i夜景＆人物」になったときは、三脚やセルフタイマーをおすすめします。

●自動シーン判別のほか、ISO感度「i ISO」、逆光補正などが自動で働きます。

●インテリジェントオートモードでは、次のメニュー項目が設定できます。
- 撮影メニュー：「記録画素数※1」「連写」「カラーモード※1」
- セットアップメニュー※2：「時計設定」「ワールドタイム」「操作音」「手ブレ補正デモ」

※1 他の撮影モードと設定できる内容は異なります。

※2 セットアップメニューのその他の項目は、通常撮影モードなどで設定した内容が反映されます。

●逆光補正について
逆光とは、被写体の後ろ側から光が当たることです。このとき、被写体が暗く写りますので、画像全体を明るくすることにより自動で逆光を補正します。

●次の機能は固定されます。
- オートレビュー：ON
- 自動電源OFF：5分
- ホワイトバランス：AWB
- オートフォーカスモード：顔認識アイコン（顔認識）※3
- 手ブレ補正：ON
- AF補助光：ON

※3 顔が認識できないときは 11点アイコン（11点）

●次の機能は使えません。
「露出補正」「デジタルズーム」

基本

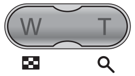
# ズームを使って撮る

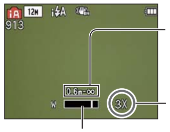
撮影モード：iA 📷 SCN 🎞

「光学ズーム」では4倍、記録画素数を下げると「EX光学ズーム」が働き、画質を劣化させることなく、さらにズームできます。「デジタルズーム」(P.48)を使うと、もっと大きく写せます。



## 1 ズームする




●ピント(シャッターボタン半押し)は、ズームしたあとに合わせてください。

### 光学ズームとEX光学ズーム

記録画素数(P.44)が最大のときは「光学ズーム」、それ以外のときは、よりズーム可能な「EX光学ズーム」に自動で切り換わります。(EZは、extended optical zoomの略で、EX光学ズームを表します。)

• 光学ズーム




• EX光学ズーム




(EZ を表示)

●EX光学ズームのしくみ
記録画素数を「3 M EZ」(300万画素相当)に設定すると、CCDの持つ有効画素数の領域のうち、3 M分の中央部を切り取って撮影するので、より高い倍率で撮影できます。
●倍率、画面のバー表示は目安です。
●次のとき、EX光学ズームは働きません。
動画撮影、シーンモードの「高感度」



# 動画を撮る 「動画撮影モード」

撮影モード：🎞




残り撮影可能時間(目安)

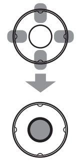



撮影経過時間

## 1 撮影モード選択画面を表示する

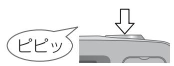



## 2 「動画撮影」を選び、決定する

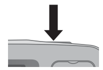





## 3 撮影を開始する



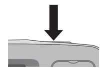

半押し
(ピント合わせ)



全押し
(撮影開始)

• シャッターボタンは全押し後すぐに放してください。
• ピント・ズームは撮影を開始したときの状態で固定されます。

## 4 終了する



全押し

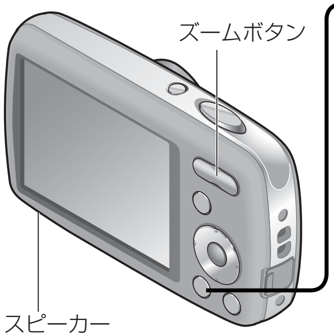
• 動画を連続して記録できるのは、約2 GBまでです。(撮影可能時間も約2 GBで計算して表示されます)2 GB以上記録したいときは、再度シャッターボタンを押してください。

●カードの種類によっては、動画記録後、カードアクセス表示がしばらく出る場合がありますが、異常ではありません。
●オートフォーカスモードは ▦(11点)固定となります。
●手ブレ補正は、「ON」固定となります。
●空き容量がなくなると自動終了します。また、カードによっては、途中で撮影が終了することがあります。

# 画像を見る（通常再生）

再生モード：▶

カードが入っているときはカードの画像を、入っていないときは内蔵メモリーの画像を再生します。




**1** 再生ボタンを押す



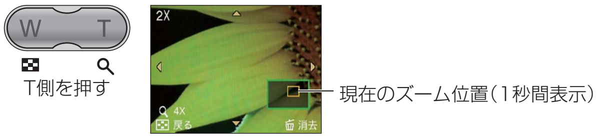
- もう一度、再生ボタンを押すと、撮影モードになります。

**2** 画像を見る




- 長押しすると早送り／早戻しできます。
- シャッターボタンを押すと、撮影モードに戻ります。

■拡大するとき「再生ズーム」




- T側を押すごとに1／2／4／8／16倍の4段階にズームします。（表示画質は粗くなる）
- 倍率を戻すとき→W側を押す
- ズーム位置を変えるとき→▲▼◀▶で移動する

●スピーカーをふさがないようにしてください。
●パソコンで編集した画像は、本機で再生できない場合があります。
●本機は（社）電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格DCF（Design rule for Camera File system）および、Exif（Exchangeable Image File Format）に準拠しています。
DCF規格に準拠していないファイルは再生できません。

## 動画を見る

**1** 画像を選び、再生する




※再生を開始すると、画面右上に再生経過時間が表示されます。
（例）3分30秒のとき：3m 30s

■動画再生中の操作



▲：一時停止／再生
[MENU/SET]：終了
◀：早戻し（2段階）
（一時停止中）コマ戻し
▶：早送り（2段階）
（一時停止中）コマ送り

- 早戻し／早送り中に▲を押すと、通常の再生速度になります。
- 音量はズームボタンで調整できます。

●他機で撮影した動画は、正しく再生できないことがあります。
●パソコンで見る場合は、CD-ROM（付属）の「QuickTime（クイックタイム）」で再生できます。

# 画像を一覧で見る（マルチ再生／カレンダー再生）

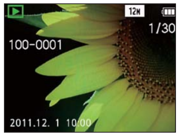
再生モード：▶

一度に12画面（または30画面）で表示（マルチ再生）したり、撮影日ごとにまとめて表示（カレンダー再生）したりできます。



**1** 再生ボタンを押す






**2** 一覧で表示する




W側を押すたびに変わる




（12画面）




（30画面）

選択日（その日の最初の画像）




（カレンダー画面）

- ▲▼で週を、◀▶で日を選んで[MENU/SET]を押すと、その日の画像が12画面で表示されます。

■1つ前の画面表示に戻すとき

➡T側を押す

■12画面／30画面表示から1画面表示にするとき

➡▲▼◀▶で画像を選び、[MENU/SET]を押す

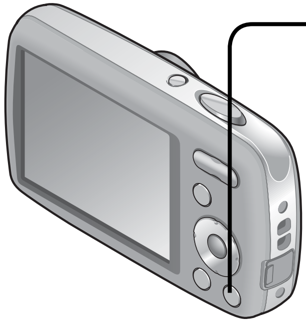
●カレンダー画面は、撮影画像のある月のみ表示されます。また、時計設定せずに撮影した画像は、2011年1月1日に表示されます。
●「！」と表示される画像は再生できません。
●「ワールドタイム」で旅行先を設定して撮った画像は、旅行先の日付でカレンダー画面に表示されます。



# 画像を消す（消去）

再生モード：▶

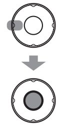
カードが入っているときはカードの画像を、入っていないときは内蔵メモリーの画像を消去します。（一度消した画像は元に戻せません）



**1** 消去する画像を表示中に押す



**2** 「はい」を選び、決定する



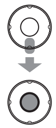
- 消去中は、電源を切らないでください。



## 複数消去（50枚まで）／全画像を消去する

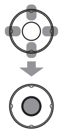
（手順 1 のあとに）

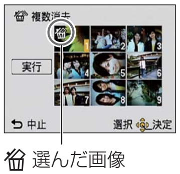
**2** 「複数消去」／「全画像消去」を選び、決定する



- 「全画像消去」するとき→手順 5 へ

**3** 画像を選び、決定する（くり返す）

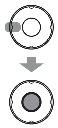





選んだ画像

- 解除するとき→再度[MENU/SET]を押す

**4** 「実行」を選び、決定する



**5** ◀で「はい」を選び、[MENU/SET]で決定する

- 消去枚数により、時間がかかることがあります。
- 「全画像消去」のとき「お気に入り」画像があると、「★（お気に入り）以外全消去」が選べます。（P.58）

●十分に充電したバッテリーか、ACアダプター（別売）およびDCカプラー（別売）をご使用ください。
●プロテクトした画像は消去されません。また、次の場合も消去されません。
- カードのスイッチが「LOCK」になっている
- DCF規格（P.20）以外の画像

# メニューを使って設定する

セットアップメニュー、撮影メニュー、再生メニューは、以下の手順例を参考に操作してください。

■メニュー画面について




**メニュー操作で使うボタン**

Ⓐ：[MENU/SET]
- メニュー画面の表示
- 選択項目の決定

Ⓑ：カーソルボタン
- 項目や設定の選択

Ⓒ：🗑 / ⮌ ボタン
- 前の画面に戻る

**メニュー画面の説明**

Ⓓ：メニューの説明
Ⓔ：メニュー項目
Ⓕ：操作の説明

■メニューの種類

| | |
|---|---|
| セットアップメニュー | 本機をより便利に使いたい！<br>• 時計設定や音量など、使いやすさの設定ができます。 |
| 撮影メニュー | お好みの設定で撮影したい！（撮影モード時のみ）<br>• 色合いや画素数などを設定できます。 |
| 再生メニュー | 撮った画像を活用したい！（再生モード時のみ）<br>• 画像の保護や縮小など、撮影した画像に対して設定できます。 |

■メニュー操作の流れ

**（例）通常撮影モード中に撮影メニューの「オートフォーカスモード」を変更する場合**

**メニュー画面を表示する**

**1** [MENU/SET]を押す

メニュー選択画面が表示されます。

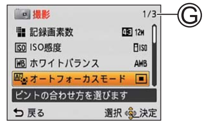
**メニューの種類を切り換える**

**2** 「撮影」メニューを選び、[MENU/SET]を押す




**メニュー項目を選ぶ**

**3** ▲▼で「オートフォーカスモード」を選び、[MENU/SET]を押す




Ⓖ：ページ
　ズームボタンでもページを切り換えられます。

**設定を変更する**

**4** ▲▼を押して設定を選び、[MENU/SET]を押す




選択した内容で設定されます。
- キャンセル→🗑 / ⮌ ボタン

Ⓗ：設定内容
Ⓘ：選択されている設定

**メニュー画面を終了する**

**5** 🗑 / ⮌ ボタンを数回押す

メニューが終了し、元の画面に戻ります。

●モードにより、表示されるメニューの種類や項目は異なります。
●メニュー項目により、設定方法が異なります。
●撮影モード時は、シャッターボタン半押しでもメニュー画面を終了できます。

# セットアップメニューを使う

セットアップメニューの設定方法は、24ページへ

セットアップメニューの設定方法は、24ページをお読みください。
**「時計設定」「オートレビュー」「自動電源OFF」は、日時や電源などに関する大切な項目です。使う前に設定を確認してください。**

| メニュー項目 | 設定内容・お知らせ |
|---|---|
| **時計設定**<br>(P.15) | 日時と表示方法を設定する。 |
| **ワールドタイム**<br>お住まいの地域と海外旅行先の日時を設定する。(P.43) | **旅行先**：海外旅行先の日時にする。<br>**ホーム**：お住まいの地域の日時にする。 |
| **操作音**<br>操作音の音量を調整する。 | ：音量小／大／切から選ぶ |
| **スピーカー音量**<br>スピーカー音量を調整する。(7段階) | **0／1／2／3／4／5／6**<br>• テレビ接続時、テレビのスピーカーの音量は調整できません。 |
| **フォーカスアイコン**<br>フォーカスアイコンを変更する。 | ●／❀／♡／★／♫／🚗 |

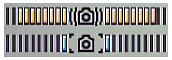
| メニュー項目 | 設定内容・お知らせ |
|---|---|
| **自動電源OFF**<br>何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れる。 | **2分／5分／10分／OFF**<br>• 再度使うとき→電源を入れ直す<br>• 次のときは働きません。<br>ACアダプター(別売)およびDCカプラー(別売)使用時、パソコン・プリンター接続時、動画撮影／再生時、スライドショー中、自動デモ再生中<br>• 次の場合は、設定が固定されます。<br>インテリジェントオートモードは「5分」、スライドショー一時停止中は「10分」 |
| **オートレビュー**<br>撮影直後に写真を自動表示する。 | **ON**(2秒間自動再生する)／**OFF**<br>• インテリジェントオートモードは、「ON」に固定されます。<br>• 「連写」、シーンモードの「パノラマアシスト」は、設定にかかわらず撮影直後に自動表示されます。<br>• 動画はオートレビューできません。 |
| **設定リセット**<br>撮影メニューとセットアップメニューの設定をお買い上げ時の設定に戻す。 | **撮影設定**<br>**セットアップ設定**<br>• セットアップ設定をリセットした場合、シーンモードの「赤ちゃん」の月齢/年齢もリセットされます。<br>• フォルダー番号、時計設定はリセットされません。<br>• レンズ機能のリセットにより、動作音がすることがありますが、異常ではありません。 |
| **映像出力**<br>AVケーブル(別売)でテレビに接続したときの設定を変更する。<br>(再生時のみ) | **ビデオ出力方式**<br>**NTSC**(日本やアメリカなど)／**PAL**(ヨーロッパなど)<br>**TV画面タイプ**<br>16:9／4:3 |

# セットアップメニューを使う（つづき）

セットアップメニューの設定方法は、24ページへ

セットアップメニューの設定方法は、24ページをお読みください。

| メニュー項目 | 設定内容・お知らせ |
|---|---|
| 回転表示<br>縦向きに撮った写真を自動的に回転して表示します。 | ／／OFF<br>• 動画は、回転表示できません。<br>• レンズの付いた面を上や下に向けて撮影した写真や、他機で撮影した写真は、回転されない場合があります。<br>• マルチ再生時は回転して表示されません。<br>• パソコンではExif(P.20)に対応した環境(OS､ソフトウェア)でのみ、回転して表示されます。 |
| Ver. バージョン表示<br>本体のファームウェアのバージョンを確認する。 | 現在のバージョンが表示されます |
| フォーマット<br>「内蔵メモリーエラー」または「メモリーカードエラー」が表示されたときや、内蔵メモリーまたはカードを初期化するときに行う。<br>**フォーマットすると、データを元に戻すことができません。よく確認してからフォーマットしてください。** | • 十分に充電したバッテリーまたはACアダプター(別売)およびDCカプラー(別売)が必要です。内蔵メモリーをフォーマットするには、カードを抜いてください。<br>（カード挿入状態では､カードのみ､カードがない場合は､内蔵メモリーのみフォーマットされます）<br>• フォーマットは、必ず本機で行ってください。<br>• **プロテクトされた画像も含め、すべてのデータが消去されます。**<br>• フォーマット中は、電源を切ったり、他の操作をしないでください。<br>• 内蔵メモリーのフォーマットには時間がかかることがあります。<br>• フォーマットできないときは､販売店にご相談ください｡ |

| メニュー項目 | 設定内容・お知らせ |
|---|---|
| DEMO デモモード<br>機能のデモを見る。 | **手ブレ補正デモ**<br>カメラが感知した手ブレ量を表示する(目安)<br><br>• デモ画面表示中は、［MENU/SET］を押すごとに、手ブレ補正が「ON」と「OFF」に切り換わります。<br>• 終了するとき→ / ボタンを押す |
| | **自動デモ：**本機の特長をスライドショーで見る<br>**ON／OFF**<br>• 終了するとき→ / ボタンを押す<br>• カードが入っていないときに、ACアダプター(別売)およびDCカプラー(別売)接続中に電源ONで約2分間、何も操作しなかった場合は、自動デモが開始されます。<br>• 「自動デモ」はテレビなどには表示できません。 |

基本

# お好みの設定で撮る「通常撮影モード」

撮影モード：

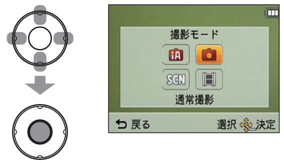
撮影メニューなど、各種設定を変えて、お好みの設定で撮影できます。



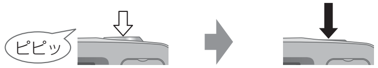

## 1 撮影モード選択画面を表示する




## 2「通常撮影」を選び、決定する



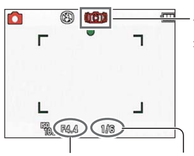

## 3 撮影する




■撮影モード一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| iA | インテリジェントオートモード | カメラにおまかせで撮る | P.16 |
| | 通常撮影モード | お好みの設定で撮る。 | – |
| SCN | シーンモード | 場面に合わせて撮る。 | P.37 |
| | 動画撮影モード | 動画を撮る。 | P.19 |

●手ブレ警告表示が表示されたときは、「手ブレ補正」、三脚、「セルフタイマー」などを使用してください。
●絞り値やシャッタースピードが赤色で表示されているときは、適正露出になっていません。フラッシュを使うか、「ISO感度」の設定を変えてください。

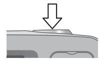





# ピントの合わせかた

撮りたいものが中央にないときなどに便利です。

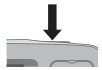
## 1 被写体にピントを合わせる







## 2 撮りたい構図に戻し、撮影する

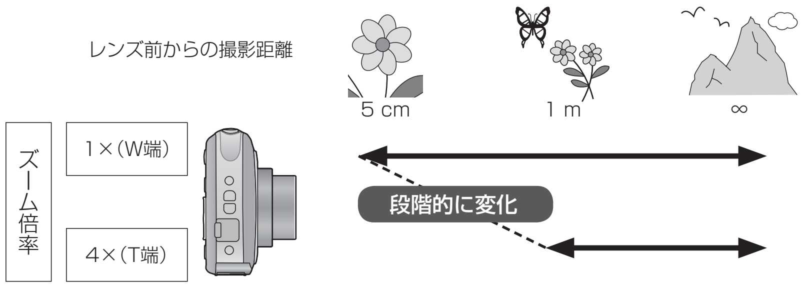




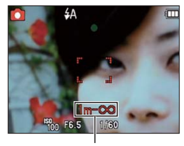


●次の被写体や撮影環境では、ピントが合いにくいことがあります。
- 動きの速い被写体
- 非常に明るい、または濃淡のないもの
- ガラス越しや光るものの近くで撮るとき
- 暗いときや手ブレしているとき
- 被写体に近すぎるとき
- 遠くと近くを同時に撮るとき

■ピントが合う範囲



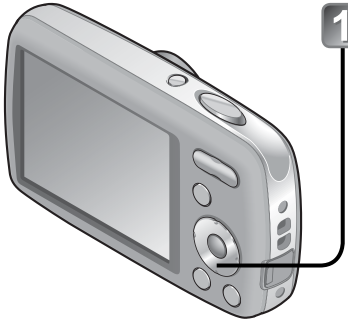

●ピントが合わないときは、フォーカス表示が点滅し、「ピピピピッ」と音がします。
ピントの合う範囲が赤色で表示されますので、参考にしてください。
なお、範囲外ではフォーカス表示が点灯しても、ピントが合っていないことがあります。
●AFエリアは、デジタルズーム時や暗いときは、大きく表示されます。


ピントが合う範囲

撮影

撮影情報などの
# 表示を切り換える

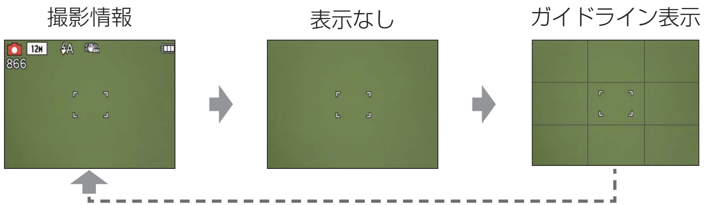
ガイドラインや撮影情報などの液晶モニターの表示を切り換えられます。



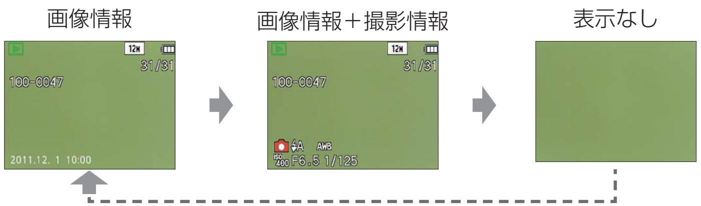
**1** 押して表示を切り換える



●撮影時




●再生時



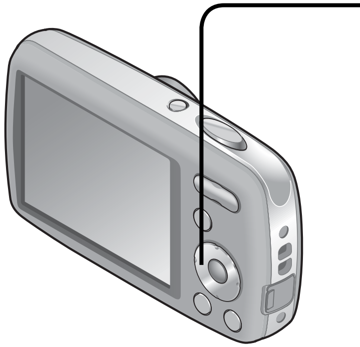

■ガイドライン
• 撮影時、バランスなど構図の参考にします。

●動画再生中、スライドショー再生中は、操作ガイダンスなどの表示／非表示を切り換えることができます。

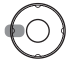


# セルフタイマーで撮る
撮影モード：iA 📷 SCN

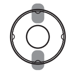
三脚の使用をおすすめします。セルフタイマーを2秒に設定すると、シャッターボタンを押したときのカメラのブレを防ぐのにも効果的です。



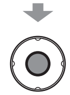
**1** 「セルフタイマー」を表示する

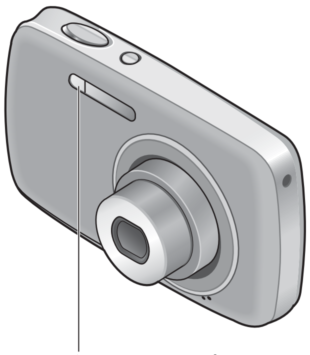


**2** 時間を選び、決定する



（◀でも選べます）





セルフタイマーランプ

**3** 撮影する

シャッターボタンを全押しすると、セルフタイマーランプが点滅し、設定時間後に撮影します。




• カウントダウン中に中止するとき→［MENU/SET］を押す

●シャッターボタンを一度に全押ししても、撮影直前にカメラが自動的にピントを合わせます。
●セルフタイマーランプは点滅後、AF補助光として点灯することがあります。
●シーンモードの「自分撮り」では「10秒」は選べません。

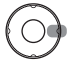
撮影

# フラッシュで撮る

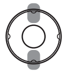
撮影モード：iA 📷 SCN



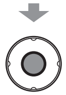
**1** 「フラッシュ」を表示する



**2** 種類を選び、決定する



（▶でも選べます）



| 種類と動作 | | こんなときに |
|---|---|---|
| ϟA | オート<br>• 発光する／しないを自動で判断 | 通常使用 |
| ϟA◎ | 赤目軽減オート※1<br>• 発光する（赤目をおさえる）／しないを自動で判断 | 暗い場所で人物を撮る |
| ϟ | 強制発光<br>• 必ず発光する | 逆光または蛍光灯など照明の下で撮る |
| ϟ◎ | 赤目軽減強制発光※1<br>• 必ず発光する（赤目をおさえる） | |
| ϟS◎ | 赤目軽減スローシンクロ※1<br>• 発光する（赤目をおさえ、シャッタースピードを遅くして明るく撮る）／しないを自動で判断 | 夜景を背景に人物を撮る（三脚をおすすめします） |
| Ⓢ | 発光禁止<br>• 発光しない | フラッシュ禁止の場所 |

※1 フラッシュが2回発光します。2回目の発光終了まで動かないようにしてください。また発光する間隔は被写体の明るさにより異なります。

● シャッタースピードは次のようになります。
- ϟA、ϟA◎、ϟ、ϟ◎：1/60～1/1600秒
- ϟS◎、Ⓢ：1/8※2～1/1600秒

※2 ISO感度「i ISO」設定時は最大1/4秒、「手ブレ補正」を「OFF」にしたときやブレが少ないときは最大1秒。その他、「インテリジェントオートモード」と「シーンモード」のシーンなどによって異なる。

● 赤目軽減の効果には個人差があり、被写体までの距離や被写体の人が予備発光を見ていないなどの条件によって、効果が現れにくい場合があります。



■撮影モード別の使えるフラッシュの種類（ ▢ ：お買い上げ時の設定）

| | 📷 | iA | シーンモード | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | |
| ϟA | ○ | ○※3 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | × | ○ |
| ϟA◎ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ | × | × | × |
| ϟ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ϟ◎ | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × |
| ϟS◎ | × | × | × | × | × | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × |
| Ⓢ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※3 被写体や明るさに応じて、iϟA、iϟA◎、iϟS◎、iϟS になります。
- 動画モードや、シーンモードの ▢、▢、▢、▢、▢ では、フラッシュは使えません。
- シーンモードを変えると、フラッシュ設定はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ISO感度「i ISO」設定時のフラッシュ撮影可能範囲

| | |
|---|---|
| W端時 | 約40 cm～約3.3 m |
| T端時 | 約1.0 m～約1.6 m |

● フラッシュ発光部（P.8）を手でふさいだり、近く（数cm）で見たりしないでください。また、ものを近づけないでください。（熱や光で変形することがあります）
● 撮影モードを変えるとフラッシュ設定が変わることがあります。
● ISO感度が「i ISO」に設定されていると、ISO感度は最大1600までの範囲で自動設定されます。
● ϟA（オート）などのマークが点滅中はフラッシュ充電中のため、撮影できません。
● 光が十分に届かないときは、適切な露出やホワイトバランスにならない場合があります。
● シャッタースピードが速い場合、効果が十分得られないことがあります。
● バッテリー残量が少ないときや、連続して発光させたときは、フラッシュの充電に時間がかかることがあります。

撮影

# 露出を補正して撮る

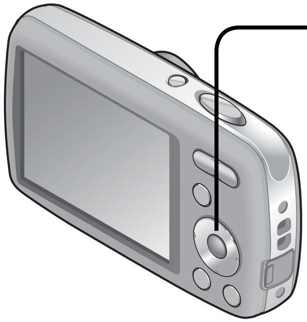
撮影モード：SCN

逆光時や、暗すぎる／明るすぎる場合に露出を補正します。
（明るさによっては、補正できない場合があります）

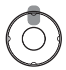
暗すぎる　適度な明るさ　明るすぎる



「＋」方向へ補正　「－」方向へ補正

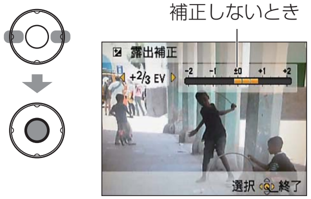


**1** 「露出補正」を表示する



**2** 値を選び、決定する

補正しないとき



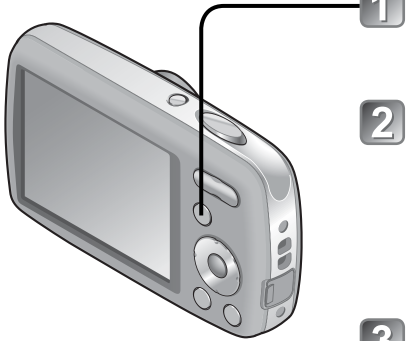

●露出補正後は、補正値（+1/3 など）が表示されます。
●設定した露出補正値は、電源をOFFにしても記憶されます。



# 場面に合わせて撮る「シーンモード」

撮影モード：SCN

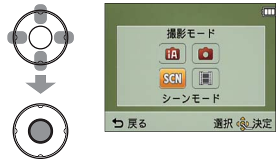
シーンモードを使うと、場面に合った最適な設定（露出や色調など）で撮影できます。



**1** 撮影モード選択画面を表示する




**2** 「シーンモード」を選び、決定する



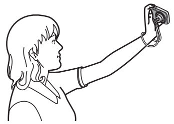

**3** シーンを選び、決定する

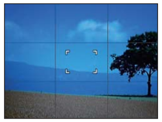
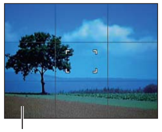
● シーンメニュー




●場面に合わないシーンを選ぶと、画像の色合いが変わることがあります。
●次の撮影メニューはカメラが自動調整するため、設定できません。（また、シーンによって、設定できない項目があります）
「ISO感度」「カラーモード」
●ホワイトバランスは、次のシーンでのみ設定できます。（シーンを変えると「AWB」に戻ります）「人物」「美肌」「自分撮り」「パノラマアシスト」「スポーツ」「赤ちゃん」「高感度」
●フラッシュは、シーンによって使える種類が異なります（P.35）。また、シーンを変えるとお買い上げ時の設定に戻ります。

シーンモードの選びかた（P.37）
シーンモードのフラッシュについて（P.35）

| シーン | こんなときに・コツ | お知らせ |
|---|---|---|
| 人物 | **昼間の屋外で、人物を引き立て、肌色を健康的に。**<br><br>撮影のコツ<br>• 被写体にできるだけ近づく。<br>• ズーム：できるだけ望遠（T側）で。 | – |
| 美肌 | **明るい昼間の屋外で、肌色をなめらかに。胸から上の撮影に効果的です。**<br><br>撮影のコツ<br>• 被写体にできるだけ近づく。<br>• ズーム：できるだけ望遠（T側）で。 | • 明るさにより、効果がわかりにくい場合があります。<br>• 背景などに肌色に近い色をした個所があると、その部分も同時になめらかになります。 |
| 自分撮り | **自分で自分を撮る。**<br><br>撮影のコツ<br>• シャッターボタン半押し→ピントが合うとセルフタイマーランプ点灯（点滅：ピントが合っていない）→全押し<br>• ズームしない。（ズームするとピントが合いにくくなります。）<br>• セルフタイマーを「2秒」に設定する。 | – |
| 風景 | **広がりのある遠くの被写体をくっきりと。** | – |

| シーン | こんなときに・コツ | お知らせ |
|---|---|---|
| パノラマアシスト | **付属のソフトウェアを使い、複数枚の写真をつないで1枚のパノラマ写真に。**<br>① ▲▼で撮影方向を選び、［MENU/SET］で決定する<br>パノラマアシスト専用のガイドラインが表示されます。<br>② 撮影する<br><br>③「次の撮影」を選び、［MENU/SET］で決定する<br>• シャッターボタンを半押ししても決定できます。<br>• 「撮り直し」を選択すると、改めて撮影できます。<br>④ 前回の撮影画像の一部が重なるように構図を変えて撮影する<br><br>前回撮影した画像の一部<br>• 引き続き撮影する場合は「次の撮影」を選び、③④をくり返す。<br>⑤ 撮影を終えたら「完了」を選び、［MENU/SET］で決定する<br><br>撮影のコツ<br>• 撮影する位置を変えない。<br>• 三脚を使う。 | • ピント、ズーム、露出補正、ホワイトバランス、シャッタースピード、ISO感度は、最初の1枚目の設定に固定されます。<br>• 「手ブレ補正」設定時にブレの量が少ないとき、または「手ブレ補正」が「OFF」のときにシャッタースピードは最大8秒になります。<br>• 撮影後、シャッターが最大8秒間閉じたままになることがあります。<br>• パノラマ合成は本機ではできません。撮影した画像をCD-ROM（付属）のソフトウェア「PHOTOfunSTUDIO」を使ってパソコンでパノラマ写真に仕上げてください。 |

# 場面に合わせて撮る「シーンモード」（つづき）

撮影モード：SCN

シーンモードの選びかた（P.37）<br>シーンモードのフラッシュについて（P.35）

| シーン | こんなときに・コツ | お知らせ |
| --- | --- | --- |
| スポーツ | スポーツなど、動きの速いシーンに。<br><br>撮影のコツ<br>• 被写体から5 m以上離れる。 | • 「手ブレ補正」設定時にブレの量が少ないとき、または「手ブレ補正」が「OFF」のときにシャッタースピードは最大1秒になります。 |
| 夜景＆人物 | 人物と夜景を、見た目に近い明るさで。<br><br>撮影のコツ<br>• フラッシュを使う。<br>• 被写体はなるべく動かない。<br>• 三脚、セルフタイマーを使う。 | • 「手ブレ補正」設定時にブレの量が少ないとき、または「手ブレ補正」が「OFF」のときにシャッタースピードは最大1秒（ただし、フラッシュが（発光禁止）の場合は最大8秒）になります。<br>• 暗いとノイズが目立つことがあります。<br>• 撮影後、シャッターが最大8秒間閉じたままになることがあります。 |
| 夜景 | 夜景を鮮やかに。<br><br>撮影のコツ<br>• 三脚、セルフタイマーを使う。 | • 「手ブレ補正」設定時にブレの量が少ないとき、または「手ブレ補正」が「OFF」のときにシャッタースピードは最大8秒になります。<br>• 暗いとノイズが目立つことがあります。<br>• 撮影後、シャッターが最大8秒間閉じたままになることがあります。 |
| 料理 | 周囲の光に影響されず、料理を自然な色で。 | – |

| シーン | こんなときに・コツ | お知らせ |
| --- | --- | --- |
| パーティー | 室内の結婚式など、人物と背景を明るく。<br><br>撮影のコツ<br>• 被写体から約1.5 m離れる。<br>• ズーム：広角（W側）<br>• フラッシュを使う。<br>• 三脚、セルフタイマーを使う。 | – |
| 赤ちゃん | 赤ちゃんの肌を健康的に。また、フラッシュ発光時は弱めの光で発光。<br><br>• 赤ちゃんの誕生日を設定する。<br>①「月齢/年齢」を選び、［MENU/SET］を押す<br>②▲▼で「設定」を選び、［MENU/SET］を押す<br>③▲▼◀▶で誕生日を入力し、［MENU/SET］を押す<br>④▼で「終了」を選び、［MENU/SET］を押す<br><br>撮影のコツ<br>• 撮影前に、「月齢/年齢」が「ON」になっていることを確認してください。 | • このモードにしたとき、月齢/年齢を約5秒間画面表示します。<br>• 「手ブレ補正」設定時にブレの量が少ないとき、または「手ブレ補正」が「OFF」のときにシャッタースピードは最大1秒になります。 |
| 夕焼け | 夕焼けなどの風景の赤色を鮮やかに。 | – |

# 場面に合わせて撮る「シーンモード」（つづき）

撮影モード：SCN

| シーン | こんなときに・コツ | お知らせ |
| --- | --- | --- |
| 高感度 | 薄暗い室内で被写体のブレをおさえる。<br><br>▲▼で記録画素数（画像横縦比）を選び、[MENU/SET]で決定する | – |
| 花火 | 夜空に上がる花火をきれいに。<br><br>撮影のコツ<br>• 被写体から10 m以上離れる。<br>• 三脚を使う。 | • シャッタースピードは1/4秒に、またブレが少ないときや手ブレ補正が「OFF」のときは2秒に固定されます。（露出補正するとシャッタースピードは変わります） |
| ビーチ | 海や空の青色を鮮明に、人物を暗くしない。 | • ぬれた手で触らないでください。<br>• カメラに砂や海水がかからないように気をつけてください。 |
| 雪 | スキー場や雪山で、雪景色を自然な色で。 | – |



# 旅行先で便利な機能「ワールドタイム」

撮影モード：iA※ ◘ SCN ▦　　※記録のみ（設定不可）

旅行先の現地時刻を設定できます。

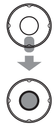
**操作：** • 時計の設定が必要です（P.15）

• **[MENU/SET]を押す→「セットアップメニュー」→「ワールドタイム」を選ぶ**

お買い上げ時は、「ホームエリアを設定してください」と表示されます。その場合は、[MENU/SET]を押して、ホーム設定の手順 2 へ。

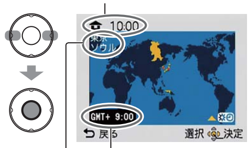
■ホーム（お住まいの地域）を設定する

**1 「ホーム」を選び、決定する**



**2 ホーム（お住まいの地域）を設定し、決定する**

現在時刻



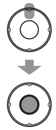
GMT（グリニッジ標準時）との時差

都市・地域名

• 中止するとき→ 🗑 / ↺ ボタンを押す

■旅行先を設定する

**1 「旅行先」を選び、決定する**



**2 都市・地域（エリア）を設定し、決定する**

選んだエリアの現在時刻



ホームとの時差

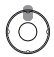
都市・地域名（エリア）

• 中止するとき→ 🗑 / ↺ ボタンを押す

旅行先の地域が表示されない場合"ホームとの時差"を参考に選んでください。

■旅行から戻ったとき ➡ 左上の手順 1、2 を行い、時計をホームに戻す

■サマータイム ☼⊙ を設定／解除するとき



手順 2 で▲を押す。（再度押すと解除）

●サマータイムを設定すると、現在時刻が1時間進みます。設定を解除すると、自動的に戻ります。

●旅行先を設定して撮影した写真や動画は、再生時に ✈（旅行先）が表示されます。

# 撮影メニューを使う

撮影メニューの設定方法は、24ページへ

撮影メニューの設定方法は、24ページをお読みください。

## 「記録画素数」写真の画素数を設定する

画像(粒子)のきめ細かさを設定します。この設定で撮影できる枚数が決まります。

■撮影モード：iA 📷 SCN

■設定

| 記録画素数の種類 | | |
|---|---|---|
| 4:3 | 12 M | 4000×3000 |
| 4:3 | 8 M EZ※1 | 3264×2448 |
| 4:3 | 5 M EZ | 2560×1920 |
| 4:3 | 3 M EZ※1 | 2048×1536 |
| 4:3 | 0.3 M EZ | 640×480 |
| 3:2 | 10.5 M | 4000×2672 |
| 16:9 | 9 M | 4000×2248 |

※1 iA (インテリジェントオートモード)時は設定できません。

- 4:3 3:2 16:9 は、写真の横縦比を表します。
- EZ の付いた画素数を選ぶと、EX光学ズームが使えます。
- 動画撮影、シーンモードの「高感度」では、EX光学ズームは使えません。
- 被写体や撮影状況によっては、画像がモザイク状になることがあります。

設定の目安

| 画素数が大きい | ←→ | 画素数が小さい※2 |
|---|---|---|
| きめ細かい | | 粗い |
| 撮影枚数が少ない | | 撮影枚数が多い |

※2 例えば、「0.3 M EZ」は、データ容量が小さいので、Eメールでの送付などに便利です。



## 「画質設定」動画の画像サイズを設定する

■撮影モード：🎞

■設定

| 画質設定 | 画像サイズ | コマ数 | 画像横縦比 |
|---|---|---|---|
| HD | 1280×720画素 | 30コマ/秒 | 16:9 |
| VGA | 640×480画素 | | 4:3 |
| QVGA※ | 320×240画素 | | |

※内蔵メモリーに記録する場合は、「QVGA」固定となります。

- 動画撮影時の環境によっては、静電気や電磁波などにより、一瞬画面が黒くなったり、ノイズが記録される場合があります。
- 動画を撮影する際は、十分に充電されたバッテリーまたはACアダプター(別売)およびDCカプラー(別売)の使用をおすすめします。
- ACアダプター(別売)およびDCカプラー(別売)を使用して動画を撮影している最中に、停電やACアダプターを抜くなどして電源の供給がとだえると、撮影途中の動画は記録されません。
- 本機で撮影された動画を他機で再生すると、画質や音質が悪くなったり、再生できない場合があります。また、撮影情報が正しく表示されない場合があります。

## 「ISO ISO感度」光に対する感度を設定する

ISO感度(光に対する感度)を自分で設定します。
暗い場所で明るく撮りたいときは、高く設定することをおすすめします。

■撮影モード：📷

■設定：iISO(インテリジェントISO)／100／200／400／800／1600

設定の目安

| ISO感度 | 100 | ←→ | 1600 |
|---|---|---|---|
| 適した撮影場所 | 明るい(屋外) | | 暗い |
| シャッタースピード | 遅くなる | | 速くなる |
| ノイズ | 減る | | 増える |
| 被写体ブレ | 多い | | 少ない |

- 「iISO」は、被写体の動きと明るさに応じて、最高1600までの範囲で自動設定します。
- フラッシュで撮影できる範囲について(P.35)

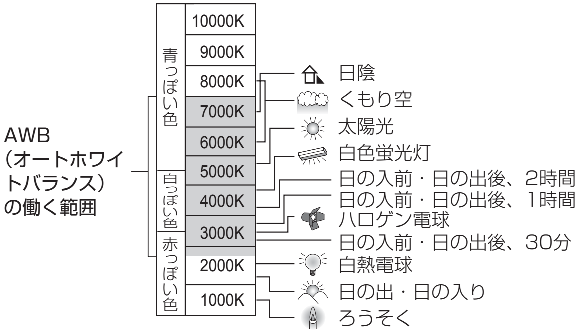
## 「WB ホワイトバランス」色合いを設定する

色合いが不自然なときに光源に合わせて自然な色に調整します。

■撮影モード： SCN

■設定：AWB（自動調整、通常推奨）／（晴天の屋外）／（曇りの屋外）／（屋外晴天下の日陰）／（白熱灯）／（SET で設定した値を使用）／SET（AWB、、、、では合わないときに手動設定）

AWBが働く範囲について




●範囲外では、画像が赤っぽくなったり、青っぽくなったりします。また、範囲内にあっても、光源が複数の場合は、正常に働かない場合があります。

●蛍光灯のときは「AWB」または「SET」に設定することをおすすめします。

■手動で設定するとき（SET）

撮りたい光源の下で白いものを写して色を合わせます。

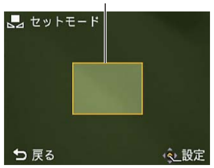
①SET を選び、[MENU/SET]を押す。

②紙など白いものを写し、[MENU/SET]を押す。

③[MENU/SET]を押す。

- ホワイトバランスが に設定されます。
- 電源をOFFにしても、設定したホワイトバランスは記憶されます。
- 被写体が明るすぎたり、暗すぎたりすると、正しくホワイトバランスが設定できない場合があります。そのときは、適切な明るさに調整して、再度設定し直してください。

枠内に白いもの
だけ映す（手順②）




## 「AF オートフォーカスモード」ピントを合わせる方法を変える

被写体の位置や数に応じて、ピントの合わせかたを変えられます。

■撮影モード： SCN

■設定：（顔認識）／（11点）／（1点）

| | |
|---|---|
| 人物を正面から撮るとき<br>（顔認識） | 顔を認識して（最大15人）顔に露出やピントが合います。<br><br>AFエリア<br>黄色：シャッターボタンを半押しし、ピントが合うと緑色に変わる<br>白色：複数の顔を認識すると表示。黄色のAFエリア枠内と同じ距離にある顔にはピントが合います。 |
| 被写体が中央にないとき<br>（ピントが合うまでAFエリアは表示されません）<br>（11点） | 11点のどれかにピントが合います。 |
| ピントを合わせる位置が決まっているとき<br>（1点） | 画面中央のAFエリアにピントが合います。<br>（ピントが合いにくいときにおすすめ） |

●デジタルズーム使用時や暗い場所では、大きなAFエリアが表示されます。

●シーンモードの「花火」では、（1点）に固定されます。

●次のときは「顔認識」に設定できません。
シーンモードの「パノラマアシスト」「夜景」「料理」

●「顔認識」設定時に、カメラが誤って人物以外を顔と認識したときは、「顔認識」以外の設定に変えてください。

●顔が正面を向いていないときや被写体の動きが速いときなど、状況によって顔を認識できない場合は、（11点）に切り換わります。

撮影メニューの設定方法は、24ページへ

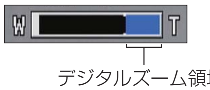
### 「デジタルズーム」さらに拡大する

光学ズーム、またはEX光学ズームの最大4倍に拡大します。

■撮影モード：SCN

■設定：ON／OFF

画面のズームバーに、デジタルズーム領域が表示されます。




- デジタルズーム領域に入るとき、ズームの動きが一瞬止まります。
- デジタルズーム領域でシャッターボタンを半押しすると、AFエリアが大きくなります。
- 三脚と「セルフタイマー」をおすすめします。

●シーンモードの「高感度」では「OFF」に固定されます。

●動画撮影モードでは設定を変えられません。他の撮影モードでの設定内容が反映されます。

### 「連写」連写で撮る

シャッターボタンを全押ししている間、連続して写真を撮ることができます。

■撮影モード：iA SCN

■設定：[連写]／OFF

●カードまたは内蔵メモリーがいっぱいになるまで連写できます。連写速度は、カードの書き込み速度や記録画素数に依存します。

●ピントは1枚目で固定されます。露出とホワイトバランスは、1枚ごとに調整します。

●ISO感度が高い場合、または暗い場所でシャッタースピードが遅くなる場合は、連写速度が遅くなることがあります。

●連写を設定するとフラッシュは発光禁止になります。

●明暗差の大きい場所で動きのある被写体を追いながら連写した場合、最適な露出にならないことがあります。

●シーンモードの「パノラマアシスト」「花火」では「OFF」に固定されます。

### 「カラーモード」色の効果をつける

■撮影モード：iA

■設定：**標準**／**ナチュラル**（柔らかく）／**ヴィヴィッド**（くっきり）／**白黒**／**セピア**／**クール**（青っぽく）／**ウォーム**（赤っぽく）

●暗い場所でノイズが目立つときは「ナチュラル」に設定してください。

●iA（インテリジェントオートモード）では「標準」「白黒」「セピア」のみ設定できます。

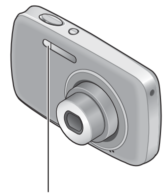
### 「AF✳ AF補助光」暗いところでピントを合わせやすくする

■撮影モード：SCN

■設定：

**ON**：シャッターボタン半押しでランプが点灯（AF✳と、大きなAFエリアが表示される）

**OFF**：ランプ消灯（暗やみで動物などを撮るときなど）




●AF補助光の有効距離は1 mです。
- 近くで見たり、指でふさがないでください。
- ズームや被写体の状態によっては、有効距離が短くなる場合があります。

●次のシーンモードでは「OFF」に固定されます。
「自分撮り」、「夜景」、「風景」、「夕焼け」、「花火」

●動画撮影モードでは設定を変えられません。他の撮影モードでの設定内容が反映されます。

# 撮影メニューを使う（つづき）

## 「((✋)) 手ブレ補正」手ブレをおさえる

手ブレを自動で感知して補正します。

■撮影モード：📷 SCN

■設定：ON／OFF

●シーンモードの「自分撮り」では「ON」に固定されます。
●次のときは補正が効きにくい場合があります。
手ブレが大きいとき、ズーム倍率が高いとき（デジタルズーム領域を含む）、被写体の動きが速いとき、室内や薄暗い場所で撮る（シャッタースピードが遅い）とき

## 「▭ 日付焼き込み」撮影日時を写真に焼き込む

「時計設定」で設定した日時の表示順で、撮影日時を写真に焼き込みます。

■撮影モード：📷 SCN

■設定：日付／日時／OFF

●写真に焼き込まれた撮影日時は消せません。
●「連写」設定時、およびシーンモードの「パノラマアシスト」では焼き込めません。
●日付焼き込みした写真は、お店やプリンターで日付プリント指定しないでください。（重なってプリントされることがあります）
●インテリジェントオートモードでは設定を変えられません。他の撮影モードでの設定内容が反映されます。

## 「🕘 時計設定」時計を合わせる

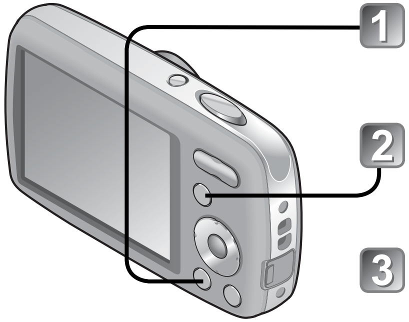
時計を設定します（P.15）。セットアップメニューの「時計設定」と同じ機能です。



# いろいろな再生方法「再生モード」

再生モード：▶

撮影した画像をいろいろな方法で再生することができます。



**1** 再生ボタンを押す

**2** 再生モード選択画面を表示する

MODE

**3** 再生方法を選び、決定する

■通常再生
➡（P.20）

■スライドショー
➡（P.52）

■絞り込み再生
➡（P.53）

■カレンダー検索
➡（P.53）

●カードが入っていないときは、内蔵メモリーの画像を再生します。
●再生モードに切り換えたときは、再生モードは自動的に「通常再生」になります。

再生モードの切り換え方法は、51ページへ

## 「スライドショー」自動で順番に見る

音楽に合わせて写真を順に自動再生します。テレビで見るときにおすすめです。

### 1 再生方法を選び、決定する

- 「全画像」：すべての写真を再生。
- 「カテゴリー選択」：カテゴリーを選択して再生。(▲▼◀▶でカテゴリーを選び、[MENU/SET]を押してください)(P.53)
- 「お気に入り」：「お気に入り」に設定した画像のみ再生。

### 2 再生効果を設定し、決定する

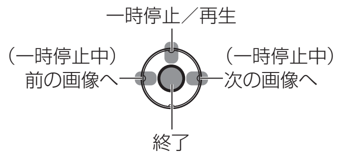
| 効果<br>(画像の雰囲気にあった音楽と効果を選ぶ) | |
|---|---|
| おまかせ | 「カテゴリー選択」設定時のみ |
| ナチュラル | 落ちついた音楽と画面切り換え効果で演出 |
| スロー | |
| スウィング | アクティブな音楽と画面切り換え効果で演出 |
| アーバン | |
| OFF | 演出しない |

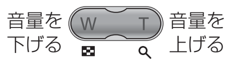
| 設定 | |
|---|---|
| 再生間隔 | 1秒／2秒／3秒／5秒<br>(効果「OFF」設定時のみ設定可能) |
| リピート | ON／OFF |
| 音楽 | ON：効果に合わせた音楽が再生されます。<br>OFF：音楽は再生されません。 |

### 3 ▲で「開始」を選び、[MENU/SET]で決定する

- 再生中に 🗑/↩ ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

■スライドショー中の操作




- 「アーバン」は、画面効果として画像が白黒になることがあります。
- 縦向きに撮影した画像を表示するとき、一部の「効果」が動作しません。
- 音楽効果を追加することはできません。
- スライドショーでは動画再生できません。カテゴリーの「動画」を選択したときは、動画の最初の画面が写真としてスライドショーされます。

## 「絞り込み再生」再生する画像を絞り込む

選択したカテゴリーの画像やお気に入りの画像のみを絞り込んで見ることができます。

### 1 絞り込む方法を選び、決定する

- 「カテゴリー選択」：選択したカテゴリーの画像のみ表示。
- 「お気に入り」：「お気に入り」に設定した画像のみ表示。

### 2 (手順 1 で「カテゴリー選択」を選んだ場合は、)カテゴリーを選び、決定する

| カテゴリー | シーンモードなどの撮影情報 |
|---|---|
| | 人物、i人物、美肌、自分撮り、夜景&人物、i夜景&人物、赤ちゃん |
| | 風景、i風景、夕焼け、i夕焼け |
| | 夜景&人物、i夜景&人物、夜景、i夜景 |
| | スポーツ、パーティー、花火、ビーチ、雪 |
| | 赤ちゃん |
| | 料理 |
| | 動画 |

## 「カレンダー検索」撮影日別に見る

カレンダー画面で撮影日を選んで、その日に撮った画像だけを見ることができます。(P.22)

# 再生メニューを使う

再生モード：▶

再生メニューの設定方法は、24ページへ

画像共有サイトへアップロードする画像を設定したり、撮影した画像を縮小するなどの編集やプロテクト設定などができます。
再生メニューの設定方法は、24ページをお読みください。

## 「WEBアップロード設定」Webで共有する画像を選ぶ

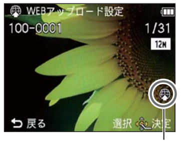
画像共有サイト(PicMate/Facebook/YouTube)へアップロードする画像を、本機で設定しておくことができます。
- LUMIX CLUB PicMate/Facebookへは写真のみ、YouTubeへは動画のみをアップロードすることができます。
- 内蔵メモリーの画像には設定できません。カードにコピー(P.60)してから「WEBアップロード設定」をしてください。

操作：再生画面で[MENU/SET]を押す→「再生」メニュー→「WEBアップロード設定」を選ぶ

**1** 「1枚設定」または「複数設定」を選び、決定する

**2** 画像を選び、設定する

● 1枚のとき




WEBアップロード設定

● 複数のとき




WEBアップロード設定

- 解除するとき→再度[MENU/SET]を押す

**3** (手順 1 で「複数設定」を選んだ場合は、)
「実行」を選び、決定する

**4** ◀で「はい」を選び、[MENU/SET]で決定する

■画像共有サイトへアップロードする
「WEBアップロード設定」をすると、本機に内蔵のアップロードツールがカードへ自動的にコピーされます。
パソコンに接続したあと(P.61)、アップロードの操作を行います。詳しくは、63ページをお読みください。

■すべて解除するとき ➡ 手順 1 で、「全解除」を選ぶ→「はい」を選び、決定する

●他機で撮影した画像には設定できない場合があります。
●512 MB未満のカードでは設定できません。

再生・編集

# 再生メニューを使う（つづき）

再生モード：▶

再生メニューの設定方法は、24ページへ

## 「▭ リサイズ（縮小）」画像サイズ（画素数）を小さくする

ホームページ用やメール添付などで送信しやすいように、写真の容量（記録画素数）を小さくします。（一番小さい記録画素数で撮影した写真は、それ以上小さくできません）

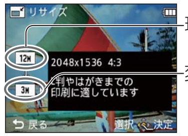
操作：再生画面で［MENU/SET］を押す→「再生」メニュー→「▭ リサイズ（縮小）」を選ぶ

■1枚設定

**1** 「1枚設定」を選び、決定する

**2** 写真を選び、決定する

**3** サイズを選び、決定する




**4** 「はい」を選び、決定する

- 決定後、🗑 / ↩ ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

■複数設定

**1** 前ページの手順 **1** で▼で「複数設定」を選び、［MENU/SET］で決定する

**2** サイズを選び、決定する

**3** 写真を選び、決定する（50枚まで）




- 解除するとき→再度［MENU/SET］を押す

**4** 「実行」を選び、決定する

**5** 「はい」を選び、決定する

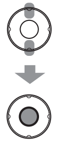
●リサイズすると画質が粗くなります。
●動画や、「日付焼き込み」を設定して撮影した写真は縮小できません。また、他機で撮影した写真はできない場合があります。

## 「★ お気に入り」お気に入り画像を設定する

気に入った画像に★印をつけておくと、お気に入り画像だけで「スライドショー」や「絞り込み再生」をしたり、お気に入り画像以外を全消去(P.23)したりすることができます。

操作：再生画面で[MENU/SET]を押す→「再生」メニュー→「★ お気に入り」を選ぶ

### 1 「1枚設定」または「複数設定」を選び、決定する



### 2 画像を選び、設定する

● 1枚のとき




お気に入り設定

● 複数のとき




お気に入り設定

- 999枚まで設定できます。
- 解除するとき→再度[MENU/SET]を押す
- 決定後、🗑 / ↩ ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

■すべて解除するとき ➡ 手順 1 で「全解除」を選ぶ→「はい」を選び、決定する

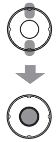
●再生モードが「絞り込み再生」の「お気に入り」のときは設定できません。
●他機で撮影した画像には設定できない場合があります。

## 「On プロテクト」画像を保護する

誤消去を防止します。設定すると、消去できなくなります。

操作：再生画面で[MENU/SET]を押す→「再生」メニュー→「On プロテクト」を選ぶ

### 1 「1枚設定」または「複数設定」を選び、決定する



### 2 画像を選び、設定する

● 1枚のとき




プロテクト設定

● 複数のとき




プロテクト設定

- 解除するとき→再度[MENU/SET]を押す
- 決定後、🗑 / ↩ ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

■全解除するとき ➡ 手順 1 で「全解除」を選ぶ→「はい」を選び、決定する

■全解除中に中止するとき ➡ [MENU/SET]を押す

●本機以外では無効になることがあります。
●プロテクトしてもフォーマットすると消去されます。
●カードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしておくと、プロテクトをしなくても消去されません。

## 「[IN→SD] 画像コピー」内蔵メモリーの画像をコピーする

内蔵メモリーとカード間のコピーができます。

操作：再生画面で[MENU/SET]を押す→「再生」メニュー→「[IN→SD] 画像コピー」を選ぶ

**1** コピーのしかた（方向）を選び、決定する

[IN→SD]：内蔵メモリーからカードへ、全画像をコピー。（手順 3 へ）
[SD→IN]：カードから内蔵メモリーへ、1枚コピー。

**2** 「[SD→IN]」のときは、◀▶で画像を選び、[MENU/SET]で決定する

**3** 「はい」を選び、決定する

- 中止するとき→[MENU/SET]を押す
- 決定後、[削除] / [戻る] ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

●コピーには時間がかかることがあります。コピー中は、電源を切ったり他の操作をしないでください。
●コピー先に同じ名前（フォルダー番号／ファイル番号）がある場合、「[IN→SD]」（内蔵メモリーからカード）時は新しいフォルダーを作成してコピーします。「[SD→IN]」（カードから内蔵メモリー）時はその画像はコピーされません。
●次の設定はコピーされません。コピー後に設定し直してください。
 • お気に入り設定　• プロテクト設定
●当社製デジタルカメラ（LUMIX）の画像のみコピーできます。



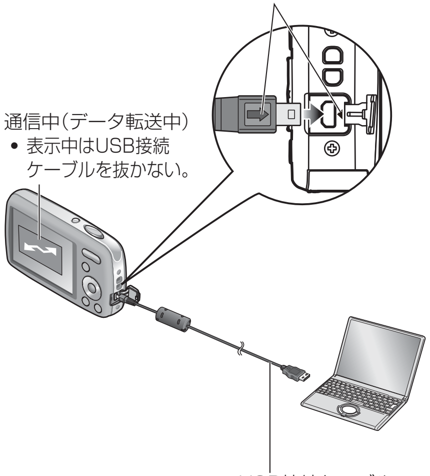
# パソコンに接続する

本機とパソコンを接続すると、本機の画像をパソコンに取り込むことができます。

- SDXCメモリーカードにパソコンが対応していない場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがあります。（撮影した画像が消去されますので、フォーマットしないでください）
  カードを認識しない場合は、下記のサポートサイトをご覧ください。
  http://panasonic.jp/support/sd_w/

**準備：**

- バッテリーを十分に充電しておく。または、ACアダプター（別売）およびDCカプラー（別売）を接続しておく。
- 内蔵メモリーの画像を取り込むときは、カードを抜いておく。




**1** 本機とパソコンの 電源を入れる

**2** 本機とパソコンを 接続する

- 付属のUSB接続ケーブル以外は使わないでください。故障の原因になります。

**3** 本機で「PC」を選び、決定する

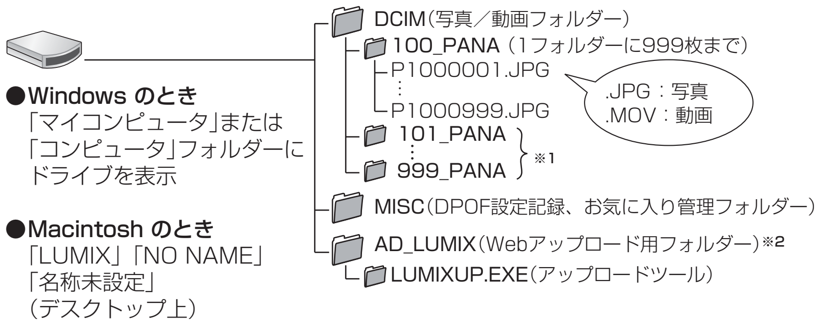
**4** パソコンを 操作する

■接続を解除するとき ➡ パソコンでタスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外しまたは取り出し」を実行する→USB接続ケーブルを抜く→本機の電源を切る→ACアダプターを抜く

# パソコンに接続する（つづき）

取り込みたい画像が入っているフォルダーやファイルを、パソコン上の別のフォルダーにドラッグ＆ドロップするとパソコンに画像を保存することができます。

■フォルダーの構造と名前




※1 フォルダーは次のときに新しく作成されます。
フォルダー内のファイル数が999枚を超えたとき、同じフォルダー番号のあるカードを入れたとき（他社のカメラで撮影したものなど）。

※2 AD_LUMIXフォルダー以下のファイルを消去すると共有サイトへのアップロードができませんので、お気をつけください。

■Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Mac OS Xをお使いの場合

前ページの手順 3 で「PictBridge(PTP)」を選んでも、パソコンとPTPモードで接続することもできます。

• 本機からは、画像の読み出しのみできます。（Windows Vista、Windows 7 は画像の消去も可能）
• カードの中に1000 枚以上画像があると、取り込めない場合があります。

●カードの抜き差しは、本機の電源を切ってから行ってください。
●通信中にバッテリー残量が少なくなると、警告音が鳴ります。すぐにパソコン側で通信を中止してください。十分に充電されたバッテリーまたはACアダプター（別売）およびDCカプラー（別売）を使用してください。
●パソコンの説明書をお読みください。
●付属CD-ROMのソフトウェアについて、詳しくは別冊の「パソコン接続ガイド」をお読みください。
●お使いのパソコンによっては、取り出したカードから直接読み込むこともできます。詳しくはパソコンの説明書をお読みください。



## 「PHOTOfunSTUDIO」を使ってパソコンにコピーする

取り込んだ画像はプリントやメール送信などにお使いいただけます。

●動作環境やインストールについて、詳しくは別冊の「パソコン接続ガイド」をお読みください。

## 画像を共有サイトへアップロードする

アップロードツール（LUMIX WEB アップローダー）を使って、写真や動画を画像共有サイト（PicMate/Facebook/YouTube）へアップロードします。
パソコンに画像を取り込んだり、専用のソフトウェアをインストールする必要がないので、ネットワーク接続されたパソコンさえあれば、外出先などでも簡単に画像をアップロードすることができます。

• Windows XP / Windows Vista / Windows 7 のパソコンにのみ対応しています。（LUMIX WEB アップローダーの取扱説明書は、Internet Explorer でご覧ください）

**準備：**

• 「WEBアップロード設定」で、アップロードする画像を設定しておく。
• パソコンをインターネットに接続する。
• 利用する画像共有サイトにてアカウントを作成し、ログイン情報を用意しておく。

### 1 「LUMIXUP.EXE」をダブルクリックして起動する

• CD-ROM（付属）のソフトウェア「PHOTOfunSTUDIO」がインストールされている場合、アップロードツール（LUMIX WEB アップローダー）が自動的に起動することがあります。

### 2 アップロード先を選ぶ

• パソコンに表示される画面の指示に従って、以降の操作をしてください。

●LUMIX CLUB PicMate について
• デジタルカメラで撮影した写真を共有・公開して楽しむ、SNS型写真共有サイトです。
詳しくは、PicMate のサイトをご覧ください。
http://picmate-club.panasonic.jp/

●YouTubeおよびFacebookのサービスおよび仕様変更に対して、将来にわたって動作保証をするものではありません。利用できるサービス内容や画面は予告なく変更になることがあります。
（本サービスは、2010年12月1日現在のものです）

●著作権により保護されている画像は、ご自身が権利を有しているか、関係する権利者から許可を得ている場合を除いてアップロードしないでください。

# PictBridge（ピクトブリッジ）で プリントする

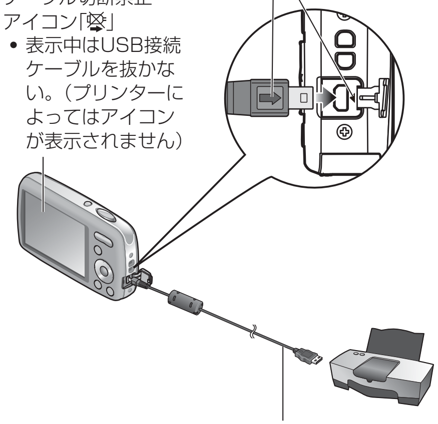
お使いのプリンターによっては、取り出したカードから直接プリントすることもできます。詳しくはプリンターの説明書をお読みください。

PictBridge（ピクトブリッジ）対応のプリンターに直接接続し、プリントできます。

**準備：**
- バッテリーを十分に充電しておく。または、ACアダプター（別売）およびDCカプラー（別売）を接続しておく。
- 内蔵メモリーの画像をプリントするときは、カードを抜いておく。
- プリンター側で印字品質などを必要に応じて設定しておく。

端子の向きを確認し、まっすぐ入れる。
（端子が変形して故障の原因になります）

ケーブル切断禁止アイコン「⊠」
- 表示中はUSB接続ケーブルを抜かない。（プリンターによってはアイコンが表示されません）

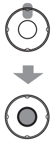


USB接続ケーブル
- 必ず本機付属のものを使う。

**1** 本機とプリンターの **電源を入れる**

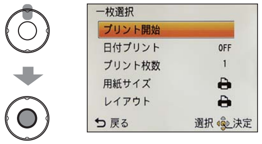
**2** 本機とプリンターを **接続する**
- 付属のUSB接続ケーブル以外は使わないでください。故障の原因になります。

**3** 本機で「PictBridge(PTP)」**を選び、決定する**



**4** **◀▶でプリントする画像を選び、[MENU/SET]で決定する**

**5** **「プリント開始」を選び、決定する**



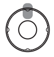

（プリントの各種設定：P.66）

■途中でプリントを中止するとき ➡ [MENU/SET]を押す

●プリント終了後、USB接続ケーブルを外してください。
●カードの抜き差しは、本機の電源を切ってから行ってください。
●接続中にバッテリー残量が少なくなると、警告音が鳴ります。プリントを中止し、USB接続ケーブルを抜いてください。十分に充電されたバッテリーまたはACアダプター（別売）およびDCカプラー（別売）を使用してください。

## 「複数プリント」複数まとめてプリントするとき

**1** 前ページの手順 4 で複数プリントに設定する



▲を押す

**2** 項目を選び、決定する（下記）




**3** プリントする（前ページ 5 ）

- 複数選択： ①▲▼◀▶で画像を選び、[MENU/SET]で決定する
  （解除するとき→再度[MENU/SET]を押す）
  ②◀で「実行」を選び、[MENU/SET]で決定する
- 全画像： すべての画像
- お気に入り：「お気に入り」で設定した画像

●プリント確認画面が表示された場合は、「はい」を選んでください。
●プリント中にオレンジ色の「●」が画面の左上に表示されたときは、プリンターでエラーが発生しています。
●プリント枚数が多いとき、数回に分けてプリントされることがあります。（残り枚数の表示が設定と異なることがあります）

## 写真に日付を入れる

●お店プリントの場合：撮影日時のみ印刷できます。お店で、日付プリントを指定してください。
- 16:9の写真をプリントする場合は、お店が16:9サイズに対応しているか事前に確認してください。

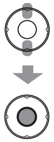
●パソコンの場合： CD-ROM（付属）のソフトウェア「PHOTOfunSTUDIO」で撮影日時や文字情報の印刷設定ができます。
●プリンターの場合：日付プリント対応プリンターをお使いの場合は本機で「日付プリント」（次ページ）を「ON」に設定すると、撮影日時を印刷できます。

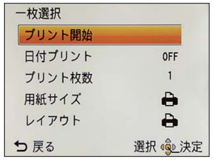
# PictBridge（ピクトブリッジ）で プリントする（つづき）

## 本機でプリントの各種設定をする

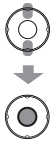
（「プリント開始」を選ぶ前に設定してください）

**1** 設定項目を選ぶ






**2** 設定内容を選ぶ



| 設定項目 | 設定内容 |
|---|---|
| 日付プリント | OFF/ON(日付プリントする) |
| プリント枚数 | 枚数を設定(最大 999 枚) |
| 用紙サイズ | (プリンターの設定を優先)<br>L/3.5"×5" (89×127 mm)<br>2L/5"×7" (127×178 mm)<br>はがき (100×148 mm)<br>16:9 (101.6×180.6 mm)<br>A4 (210×297 mm)<br>A3 (297×420 mm)<br>10×15 cm (100×150 mm)<br>4"×6" (101.6×152.4 mm)<br>8"×10" (203.2×254 mm)<br>レター (216×279.4 mm)<br>カード (54×85.6 mm) |
| レイアウト | (プリンターの設定を優先)／(1面ふちなし)<br>(1面ふちあり)／(2面)／(4面) |

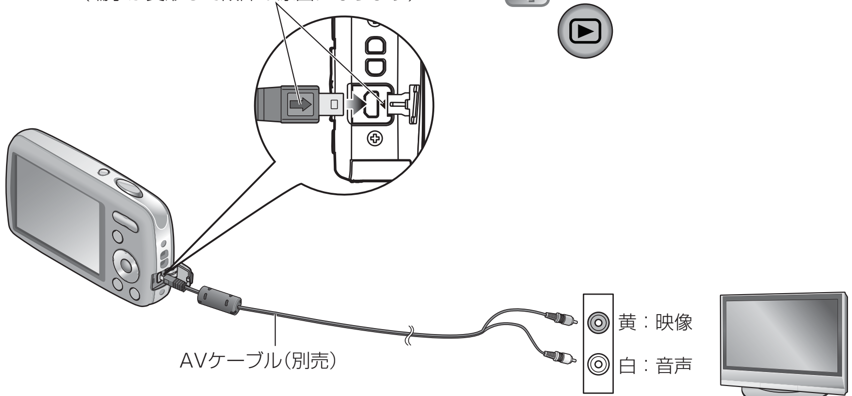
- ●プリンターが対応していない項目は表示されません。
- ●「2面」「4面」で同じ写真を並べたいときは、その写真のプリント枚数を2枚/4枚にしてください。
- ●本機が対応していない、用紙サイズやレイアウトでプリントするには(プリンター優先)を選び、プリンター側で設定してください。（プリンターの説明書をお読みください）
- ●「日付プリント」を「ON」にするときは、プリンター側の日付プリント設定も確認してください。（プリンター側の設定が優先される場合があります）



# テレビで見る

本機とテレビをAVケーブル(別売：DMW-AVC1)で接続すると、写真や動画をテレビで見ることができます。
●テレビの説明書もお読みください。

**準備：**
- 「TV画面タイプ」を設定する。
- 本機とテレビの電源を切る。




**1** 本機とテレビを **接続する**

**2** テレビの **電源を入れ、「外部入力」にする**

**3** 本機の **電源を入れる**

**4** **再生ボタンを押す**

■テレビにSDカードスロットがあるとき

➡ SDカードスロットにSDメモリーカードを入れてください
- 写真のみ再生できます。
- SDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードをお使いの場合は、それぞれ対応の機器で再生してください。

- ●テレビの特性上、画像の端が多少切れて表示されたり、全画面で表示されないことがあります。また、縦に回転した画像は、多少ぼやけることがあります。
- ●ワイドテレビやハイビジョンテレビで横縦比が正しく表示されないときは、テレビ側で画面モードの設定を変えてください。

# 別売品のご紹介

品名：バッテリーパック
品番：DMW-BCK7

品名：バッテリーチャージャー
品番：DMW-BTC8

品名：ソフトケース
品番：DMW-CFT1
DMW-CS5
DMW-CFP8

品名：SDメモリーカード
SDHCメモリーカード
SDXCメモリーカード

品名：ACアダプター
品番：DMW-AC5
- ACアダプターを使用の際は、DCカプラー（下記）が必要です。

品名：DCカプラー
品番：DMW-DCC10

品名：ショルダーストラップ
品番：DMW-SSTX1

品名：AVケーブル
品番：DMW-AVC1

●記載の品番は2011年1月現在のものです。変更されることがあります。





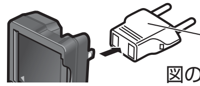
# 海外旅行先で使う

チャージャーは、日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

●電源電圧（100 V～240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。
●市販の変圧器などを使用すると、故障するおそれがあります。
ただし、国、地域によって電源コンセントの形状は異なるため変換プラグが必要です。

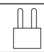
## ■変換プラグの付けかたについて

- ご使用にならないときは変換プラグを電源コンセントから外してください。




## ■主な国、地域の代表的な電源コンセントのタイプ

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北米 | | | | | | | | | | | |
| アメリカ合衆国 | A | カナダ | A | ハワイ | A | | | | | | |
| ヨーロッパ | | | | | | | | | | | |
| イギリス | BF, B3 | イタリア | C | オーストリア | C, SE | オランダ | C, SE | ギリシャ | A, B, B3, C, SE | スイス | A, B, C, SE |
| スウェーデン | B, C, SE | スペイン | A, C, SE | デンマーク | C | ドイツ | A, C, SE | ノルウェー | C | ハンガリー | C |
| フィンランド | B, C | フランス | A, C, SE | ベルギー | B, C, SE | ロシア | A, C, SE | | | | |
| アジア | | | | | | | | | | | |
| インド | B, BF, B3, C | インドネシア | B, B3, C, SE | シンガポール | B, BF, B3 | タイ | A, BF, C | 大韓民国 | A, C, SE | 台湾 | A, C, O |
| 中華人民共和国 | すべて | フィリピン | A, O | ベトナム | A, BF, C, SE | 香港特別行政区 | B, BF, B3, C | マカオ特別行政区 | B, BF, B3, C | マレーシア | B, BF, B3, C |
| オセアニア | | | | | | | | | | | |
| オーストラリア | O | グァム島 | A | サイパン島 | A | トンガ | O | ニュージーランド | O | フィジー | A, B, C, O |
| 中南米 | | | | | | | | | | | |
| アルゼンチン | BF, C, SE | プエルトリコ | A, BF, C | ブラジル | A, C, SE | メキシコ | A, C, SE | | | | |
| 中東・アフリカ | | | | | | | | | | | |
| アラブ首長国連邦 | B, BF, B3 | エジプト | BF,B3, C, SE | クウェート | B, B3, C | トルコ | A, B, C, SE | 南アフリカ共和国 | B, BF, B3, C | モロッコ | A, C, SE |

| タイプ | A | B | BF | B3 | C | SE | O |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | アメリカンタイプ | U.K.タイプ | | | ヨーロピアンタイプ | | オーストラリアンタイプ |
| コンセント形状 |  |  |  |  |  |  |  |
| 変換プラグ | 不要です |  |  |  |  |  |  |

## ■海外のテレビで画像を見る

セットアップメニューの「映像出力」の「ビデオ出力方式」で「NTSC」または「PAL」に設定してください。

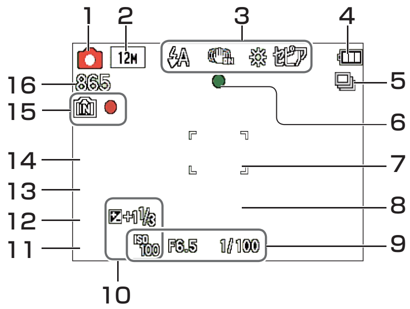
## ■時計を海外旅行先の時刻に合わせるとき

セットアップメニューの「ワールドタイム」で旅行先を設定すると、旅行先の時刻に切り換わります。

# 液晶モニターの表示一覧

▼を押すと表示が切り換わります。(P.32)

■撮影時



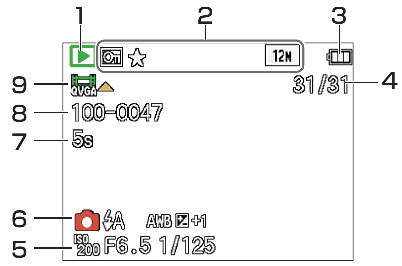

1　撮影モード(P.16、19、30、37)
2　記録画素数(P.44)
　画質設定(P.45)
3　フラッシュモード(P.34)
　手ブレ補正(P.50)
　手ブレ警告(P.30)
　ホワイトバランス(P.46)
　カラーモード(P.49)
4　バッテリー残量(P.14)
5　連写(P.48)
6　フォーカス(P.16)
7　AFエリア(P.31)
8　セルフタイマーモード(P.33)




　フォーカス距離
　ズーム(P.18、48)

9　ISO感度(P.45)
　絞り値・シャッタースピード(P.30)
10　露出補正(P.36)
　AF補助光(P.49)
11　現在日時
12　月齢/年齢(P.41)
13　撮影経過時間(P.19)
14　日付焼き込み(P.50)
15　保存先(P.13)
　記録動作
16　記録可能枚数(P.14)
　残り撮影可能時間(P.19)
　残XXhXXmXXs※

■再生時




1　再生モード(P.51)
2　プロテクト(P.59)
　お気に入り(P.58)
　日付焼き込み(P.50)
　カラーモード(P.49)
　記録画素数(P.44)
3　バッテリー残量(P.14)
4　画像番号／トータル枚数(P.20)
　再生経過時間(P.21)
5　撮影日時
　ワールドタイム(P.43)
　月齢/年齢(P.41)
　絞り値・シャッタースピード(P.30)
　ISO感度(P.45)
6　撮影モード(P.16、19、30、37)
　フラッシュモード(P.34)
　ホワイトバランス(P.46)
　露出補正(P.36)
7　動画記録時間(P.21)
　XXhXXmXXs※
8　フォルダー・ファイル番号(P.20、62)
　保存先(P.13)
9　動画(P.21)
　ケーブル切断禁止(P.64)

※hは「hour(時間)」、mは「minute(分)」、sは「second(秒)」を省略した表示です。

# メッセージ表示

液晶モニターに表示される、主なメッセージの意味と対処法です。

■カードについて

| メッセージ | ここを確認してください |
|---|---|
| メモリーカードエラー<br>本機では使えない状態です<br>フォーマットしますか？ | • 本機では、使用できないフォーマットです。<br>→パソコンなどに必要なデータを保存してから本機でフォーマット(P.28)する。 |
| カードを入れ直してください／別のカードでお試しください | • カードへのアクセスに失敗しました。<br>→カードを入れ直す。<br>• miniSDカード、microSDカード、microSDHCカードをアダプターに入れずに本機に入れた。<br>→必ずアダプターに入れる。<br>• 別のカードを入れてお試しください。 |
| メモリーカードエラー<br>カードのパラメータが異常です | • カードがSD規格に準拠していません。<br>• 4 GB以上のメモリーカードは、SDHCメモリーカードおよびSDXCメモリーカードのみ使用できます。 |
| リードエラー／ライトエラー<br>カードを確認してください | • データの読み込みに失敗しました。<br>→カードが確実に入っているか確認する。(P.11)<br>• データの書き込みに失敗しました。<br>→電源を切ってからカードを抜き、再び入れてから電源を入れる。<br>• カードが壊れている可能性があります。<br>• 別のカードを入れてお試しください。 |
| カードの書込み速度不足のため記録を終了しました | • 動画撮影の際は、SDスピードクラス※が「Class6」以上のカードをお使いください。<br>※SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。<br>• 「Class6」以上のカードを使用しても停止した場合は、データの書き込み速度が低下しているので、バックアップをとりフォーマット(P.28)することをおすすめします。<br>• カードによっては途中で動画撮影が終了する場合があります。 |
| 内蔵メモリー残量が不足しています／<br>メモリーカード残量が不足しています | • 内蔵メモリーまたはカードの空き容量がありません。カードへの一括コピーの場合、カードの空き容量分の画像がコピーされます。 |

■その他

| メッセージ | ここを確認してください |
|---|---|
| 消去できない画像があります／この画像は消去できません | • DCF規格(P.20)に準拠していない画像は消去できません。<br>→パソコンなどに必要なデータを保存してから、本機でフォーマットして消去する。(P.28) |
| 設定枚数をこえました | • 一度に複数消去できる枚数を超えています。<br>• お気に入り設定が999枚を超えています。<br>• 一度に「リサイズ(縮小)」(複数設定)できる枚数を超えています。 |
| 電源を入れ直してください／システムエラー | • レンズが正常に動作しませんでした。<br>→電源を入れ直す。<br>(それでも表示されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください) |
| コピーできない画像がありました／画像をコピーすることができませんでした | • 次の場合はコピーできません。<br>→同名の画像がコピー先にある。(カードから内蔵メモリーへコピー時のみ)<br>→DCF規格に準拠していないファイル。<br>→本機以外で撮影・編集された画像。 |
| 内蔵メモリーエラー・<br>フォーマットしますか？ | • 内蔵メモリーをパソコンでフォーマットした場合などに表示されます。<br>→本機でフォーマットし直す。データは消去されます。 |
| フォルダーを作成できません | • フォルダー番号を999まで使っています。<br>→パソコンなどに必要なデータを保存してから本機でフォーマットする。(P.28) |
| 16:9TV用で出力します／<br>4:3TV用で出力します | • 本機にAVケーブル(別売)が接続されました。<br>→メッセージをすぐに消す場合：[MENU/SET]を押す。<br>→画面表示の比率を変える場合：「TV画面タイプ」の設定を変える。(P.27)<br>• USB接続ケーブル(付属)が本機のみに接続されました。<br>→ケーブルのもう一方を機器に接続すると消えます。 |

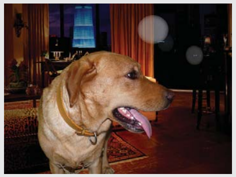
# Q&A 故障かな？と思ったら

まず以下の方法をお試しください。それでも解決できない場合は、セットアップメニューの「設定リセット」を行うと症状が改善する場合があります。
（ただし、設定は「時計設定」など一部を除き、お買い上げ時の状態に戻ります）

| | こんなときは… | ここを確認してください |
|---|---|---|
| 電源、バッテリー | 電源を入れても動作しない。 | • バッテリーが正しく入っていない。(P.11)または、消耗している。 |
| 電源、バッテリー | 使用中に電源が切れる。 | • バッテリーが消耗している。<br>• 「自動電源OFF」が働いている。(P.27)<br>→電源を入れ直してください。 |
| 撮影 | 撮影できない。 | • 再生モードになっている。<br>→再生ボタンを押して、撮影モードに切り換えてください。<br>• 内蔵メモリーやカードの残量がない。<br>→不要な画像を消去してください。(P.23) |
| 撮影 | 撮影した画像が白っぽい。 | • レンズが汚れている。（指紋などの汚れがついている）<br>→レンズの表面を乾いた柔らかい布で軽くふいてください。<br>• つゆつきが起こっている。(P.6) |
| 撮影 | 撮影した画像が明るすぎる。<br>または暗すぎる。 | →露出を補正してください。(P.36) |
| 撮影 | シャッターボタンを1回押すと、2～3枚撮影される。 | • 「連写」(P.48)を使う設定にしている。 |
| 撮影 | ピントが合わない。 | • 被写体までの距離に応じたモードになっていない。<br>（撮影モードによって撮影可能範囲が異なります）<br>• 撮影可能範囲から外れている。<br>• 手ブレや被写体ブレしている。(P.50) |
| 撮影 | 撮影した画像がブレる。<br>手ブレ補正が効かない。 | • 暗い場所でシャッタースピードが遅くなり、手ブレ補正が十分に働いていない。<br>→脇を締め、本機を両手でしっかり持って撮影してください。<br>→デジタルズームを「OFF」に設定し、ISO感度を「iISO」に設定してください。(P.45、48) |
| 撮影 | 撮影した画像が粗い。<br>ノイズが出る。 | • ISO感度が高い、または、シャッタースピードが遅い。<br>（お買い上げ時はISO感度が「iISO」のため、屋内などの撮影ではノイズが出ます）<br>→「ISO感度」を低くしてください。(P.45)<br>→「カラーモード」を「ナチュラル」にしてください。(P.49)<br>→明るい場所で撮影してください。<br>• シーンモードの「高感度」にしている。<br>（高感度処理のため画質が少し粗くなります） |
| 撮影 | 撮影した画像の明るさや<br>色合いが実際と違う。 | • 蛍光灯下で撮る場合、蛍光灯の特性によってシャッタースピードが速くなると明るさや色合いが多少変化する場合がありますが、異常ではありません。 |

| | こんなときは… | ここを確認してください |
|---|---|---|
| 撮影（つづき） | 撮影時やシャッター半押し時に、液晶モニターに赤っぽい縦すじが出たり、液晶モニターの一部または全体が赤っぽくなることがある。<br> | • CCDの特徴であり、被写体に明るい部分があると出ます。周辺にムラが発生する場合がありますが、異常ではありません。動画では記録されますが、写真には記録されません。<br>• 太陽光などの強い光源が画面付近に入らないように撮影することをおすすめします。 |
| 撮影（つづき） | 動画撮影が途中で止まる。 | • カードの種類により、記録後しばらくアクセス表示が出たり、途中で動画撮影が終了する場合があります。<br>• 動画撮影の際は、SDスピードクラス※が「Class6」以上のカードをお使いください。<br>※SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。<br>• 「Class6」以上のカードを使用しても停止した場合は、データ書き込み速度が低下しているので、バックアップをとりフォーマット(P.28)することをおすすめします。 |
| 撮影（つづき） | 操作音が小さい。 | • スピーカーをふさいでいる。 |
| 液晶モニター | 電源が入っているのに、<br>ときどき消える。 | • 撮影後、次の撮影ができるまで画面が消えます。<br>（内蔵メモリー使用時は最大約6秒間） |
| 液晶モニター | 明るさが不安定になる。 | • シャッターボタンを半押ししたときに絞り値を設定するためです。（撮影画像に影響はありません） |
| 液晶モニター | 室内でちらつく。 | • 電源周波数が50 Hzの地域では、ちらつく場合があります。（蛍光灯の影響を補正するため） |
| 液晶モニター | 黒、赤、青、緑の点やノイズが現れる。液晶モニターを押さえるとムラが出る。 | • 故障ではありません。記録されませんので、安心してお使いください。 |
| 液晶モニター | 日付や年齢表示が出ない。 | • 電源を入れたときや再生モードから撮影モードへ切り換えたとき、シーンモードの「赤ちゃん」に切り換えたときなどに、約5秒間表示されます。 |

# Q&A 故障かな？と思ったら（つづき）

| | こんなときは… | ここを確認してください |
|---|---|---|
| フラッシュ | 発光しない。 | • (発光禁止)に設定している。(P.34)<br>• 「連写」、シーンモードの「風景」「パノラマアシスト」「夜景」「夕焼け」「花火」設定時は発光しません。 |
| | 複数回発光する。 | • 赤目軽減になっている。(P.34)<br>(瞳が赤く写るのをおさえるため2回発光します) |
| 再生 | 画像が勝手に回転して小さく表示される。 | • 「回転表示」を にしている。<br>→画像を回転させず、液晶画面全体に表示する場合は「OFF」に設定してください。 |
| | 再生できない。 | • 再生ボタンを押してください。<br>• 内蔵メモリーまたはカードに画像がない。(カードが入っている場合はカードの、入っていない場合は内蔵メモリーの画像を再生します)<br>• 「絞り込み再生」になっている。<br>→「通常再生」に設定してください。(P.51) |
| | フォルダー・ファイル番号が「—」で表示される。<br>画像が黒く表示される。 | • パソコンで編集、または他機で撮影した。<br>• 撮影直後にバッテリーを外した。または、残量が少ないバッテリーで撮影した。<br>→消去するには:本機でフォーマットしてください。(P.28) |
| | 再生音や操作音が小さい。 | • スピーカーをふさいでいる。 |
| | カレンダー再生で、撮影日と違う日付に表示される。 | • パソコンで編集、または他機で撮影した。<br>• 「時計設定」が正しくない。(P.15)<br>(パソコンの時計と異なる場合、一度パソコンにコピーした画像を本機に戻してカレンダー再生すると、撮影日と違う日付で表示されることがあります) |
| | 撮影した画像にシャボン玉のような白く丸い点が写り込んでいる。<br> | • 室内や暗い場所でフラッシュを使い撮影した場合に、空気中のほこりがフラッシュに反射して白く丸い点として写り込む場合がありますが、異常ではありません。撮影ごとに丸い点の位置や数が変化するのが特徴です。 |

| | こんなときは… | ここを確認してください |
|---|---|---|
| 再生(つづき) | 画面に「サムネイル表示」と表示される。 | • 他機で撮影された写真ではないですか？その場合、画質が劣化して表示されることがあります。 |
| | 撮影した動画の音が途切れることがある。 | • 動画撮影時、本機は絞りを自動的に調整します。そのときに記録された音声が途切れることがありますが、異常ではありません。 |
| | 本機で撮影した動画が他機で再生できない。 | • 本機で撮影した動画(Motion JPEG)は、他社製デジタルカメラでは再生できない場合があります。また、2008年7月以前に発売された当社製デジタルカメラ(LUMIX)で再生することはできません。(2008年7月以前に発売された当社製デジタルカメラ(LUMIX)で撮影した動画を、本機で再生することは可能です) |
| テレビ、パソコン、プリンター | テレビに画像が出ない。<br>画面が流れたり色が付かない。 | • 正しく接続していない。(P.67)<br>• テレビの入力切換を外部入力にしていない。<br>• 本機の「ビデオ出力方式」を「NTSC」に設定してください。(P.27) |
| | テレビ画面と液晶モニターの表示が違う。 | • テレビの機種によっては、正しい横縦比にならなかったり、端が切れることがあります。 |
| | テレビで動画再生できない。 | • テレビにカードを入れている。<br>→AVケーブル(別売)で接続し、本機で再生してください。(P.67) |
| | テレビ画面いっぱいに画像が表示されない。 | • 「TV画面タイプ」を確認する。(P.27) |
| | パソコンに画像を転送できない。 | • 正しく接続していない。(P.61)<br>• パソコンが本機を正常に認識しているか確認してください。<br>• 本機とパソコンを接続時に「PC」を選択してください。(P.61) |
| | パソコンにカードが認識されない。(内蔵メモリーになっている) | • USB接続ケーブル(付属)を抜き、カードを入れた状態で再度接続してください。 |

# Q&A 故障かな？と思ったら（つづき）

| | こんなときは… | ここを確認してください |
|---|---|---|
| テレビ、パソコン、プリンター（つづき） | パソコンにカードが認識されない。（SDXCメモリーカードを使用している） | →お使いのパソコンがSDXCメモリーカードに対応しているか確認してください。<br>http://panasonic.jp/support/sd_w/<br>→接続時にカードのフォーマットを促すメッセージが表示されることがありますが、フォーマットしないでください。<br>→液晶モニターの「通信中」の表示が消えない場合、電源を切ってからUSB接続ケーブルを抜いてください。 |
| | LUMIX CLUB PicMate、YouTube、Facebook へのアップロードがうまくいかない。 | →ログイン情報（ログインID／ユーザー名／メールアドレス／パスワード）が間違っていないか確認してください。<br>→パソコンがインターネットに接続されているか確認してください。<br>→ウィルス対策ソフトやファイアウォールなどの常駐ソフトが、PicMate／YouTube／Facebookへのアクセスをブロックしていないか確認してください。<br>→PicMate(http://picmate-club.panasonic.jp/)やYouTube、またはFacebook のサイトもご確認ください。 |
| | プリンターに接続してもプリントができない。 | • PictBridge対応機を使用していない。<br>• 本機とプリンターを接続時に「PictBridge(PTP)」を選択してください。（P.64） |
| | 撮影した日付がプリントされない。 | • 日付プリントを指定して、プリントする。<br>→パソコンを使うとき：CD-ROM（付属）のソフトウェア「PHOTOfunSTUDIO」の印刷設定で「日付入り」を設定する。<br>• 画像に「日付焼き込み」で日付を焼き込んでおく。（P.50） |
| | プリントすると、画像の端が切れる。 | • プリンターにトリミングやふちなし印刷機能がある場合、その設定を解除してプリントしてください。<br>（プリンターの説明書をお読みください）<br>• 「16:9」で撮影した。<br>→お店に依頼した場合、16:9のサイズに対応しているか確認してください。 |

| | こんなときは… | ここを確認してください |
|---|---|---|
| その他 | 本機を振ると「カタカタ」と音がする。 | • レンズが移動する音で、故障ではありません。 |
| | 暗い場所でシャッターボタンを半押しすると、赤いランプが点灯する。 | • 「AF補助光」を「ON」にしている。（P.49） |
| | AF補助光が点灯しない。 | • 「AF補助光」を「OFF」にしている。<br>• 明るい場所、およびシーンモードの「風景」「自分撮り」「夜景」「夕焼け」「花火」では点灯しません。 |
| | 本機が熱くなる。 | • ご使用時、多少熱くなることがありますが、性能・品質には問題ありません。 |
| | レンズ部から「カチッ」と音がする。 | • 明るさが変化した場合、レンズ部から音がして、液晶モニターの明るさが変わるときがありますが、これは、絞り値を設定するためです。（撮影に影響はありません） |
| | 時計が合っていない。 | • 長期間放置した。<br>→再度時計を設定する。（P.15）（時計設定せずに撮ると「0. 0. 0 0:00」の日付になります）<br>• 時計設定に時間がかかった。（その分時間がずれます） |
| | ズーム撮影すると画像がわずかにゆがんだり、被写体の周りに実際にはない色が付く。 | • 倍率によってわずかにゆがんだり、輪郭などに着色して撮影されることがありますが、異常ではありません。 |
| | ファイル番号が連続して記録されない。 | • 新しいフォルダーが作成される場合は、ファイル番号がリセットされます。（P.62） |
| | ファイル番号がさかのぼって記録される。 | • 電源を切らずにバッテリーを抜き差しした。<br>（フォルダー・ファイル番号を正しく記録できないと、番号がさかのぼって記録される場合があります） |
| | 放置していたら、突然デモが表示される。 | • これは本機の特長を紹介する自動デモです。🗑 / ↩ ボタンを押すと、メニュー画面に戻ることができます。 |

# 使用上のお願いとお知らせ

## お使いのとき

●長時間、連続して使用すると本体が温かくなりますが、異常ではありません。
●磁気や電磁波、電波、高電圧による画像や音声の乱れを防ぐために、テレビ、電子レンジ、ゲーム機、スピーカー、大型モーター、電波塔や高圧線の近くでは使用しない。上記影響で正常に動作しないときは、電源を切ってからバッテリーやACアダプター（別売）およびDCカプラー（別売）を抜き、再度取りつける。
●スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。
  • スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
●付属のコードやケーブルを使用し、延長して使わない。
●殺虫剤や揮発性のものを本機にかけない。（変質や塗装はがれの原因になります）

## お手入れのとき

お手入れの際は、バッテリーを取り出しておく、または電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。
●汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後、乾いた布でふいてください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

## しばらく使わないとき

●電源を切ってからバッテリーとカードは抜いておく。
（特にバッテリーは、過放電により故障の原因になります）
●ゴムやビニール製品に接触させたままにしない。
●押し入れなどでは、乾燥剤（シリカゲル）とともに保管する。また、バッテリーは、涼しく（15 ℃～25 ℃）、湿気の少ない（湿度40 %RH～60 %RH）、温度変化の少ない場所で保管する。
●1年に1回は充電し、いったん使用して、残量がなくなってから再保管する。

## カードやデータについて

●カードやデータの破損を防ぐために
  • 高温や直射日光、電磁波、静電気を避ける。
  • 折り曲げない、落とさない、強い振動を与えない。
  • カード裏の端子部に触れない、汚さない、ぬらさない。
●メモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い
  • 本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全に消去されません。
    廃棄／譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。



## 液晶モニターについて

●液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
●ボールペンなどの先のとがった硬いもので押さないでください。
●液晶モニターを強い力でこすったり、押したりしないでください。
●寒冷地などで本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。

## 個人情報について

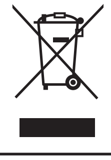
赤ちゃんモードで誕生日を設定した場合は、カメラ内および撮影した画像に個人情報が含まれます。
●免責事項
  • 個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。
    個人情報を含む情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●修理依頼または譲渡／廃棄されるとき
  • 個人情報保護のため、設定をリセットしてください。（P.27）
  • 内蔵メモリーに画像がある場合は、必要に応じてメモリーカードにコピー（P.60）をし、その後内蔵メモリーをフォーマット（P.28）してください。
  • メモリーカードは、本機より取り出してください。
  • 修理をすると、内蔵メモリーおよび設定は、お買い上げ時の状態に戻る場合があります。
  • 故障の状態により上記の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

メモリーカードを譲渡／廃棄する際は、前ページの「●メモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い」をお読みください。



■このマークがある場合は

**ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報**



このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

# 仕様

| | |
|---|---|
| 電源 | ●DC 5.1 V |
| 消費電力 | ●1.2 W（撮影時）　●0.7 W（再生時） |

| | |
|---|---|
| カメラ有効画素数 | 1210万画素 |
| 撮像素子 | 1/2.33型CCD　総画素数1270万画素　原色カラーフィルター |
| レンズ | 光学4倍ズーム　f=5.0～20.0 mm<br>（35 mmフィルムカメラ換算：28 mm～112 mm）／<br>F3.1（W端時）～F6.5（T端時） |
| デジタルズーム | 最大4倍 |
| EX光学ズーム | 最大7.8倍（300万画素［3M］以下時） |
| フォーカス | 顔認識／11点／1点 |
| 撮影可能範囲 | ● インテリジェントオート・通常・動画　5 cm（W端時）／1 m（T端時）～∞<br>● シーンモード　上記範囲と異なる場合あり |
| シャッターシステム | 電子シャッター連動メカニカルシャッター |
| 連写撮影：速度<br>枚数 | カードの書き込み速度や記録画素数に依存<br>内蔵メモリーまたはカードの空き容量に依存 |
| ISO感度 | i ISO／100／200／400／800／1600<br>（シーンモードの「高感度」：1600～6400） |
| シャッタースピード | 8～1/1600秒 |
| ホワイトバランス | オート（AWB）／晴天／曇り／日陰／白熱灯／セットモード |
| 露出 | オート（プログラムAE）<br>露出補正（1/3 EVステップ、－2 EV～＋2 EV） |
| 測光方式 | マルチ測光 |
| 液晶モニター | 2.7型TFT液晶（4:3）（約23万ドット）（視野率約100%） |
| フラッシュ | 撮影可能範囲：約40 cm～3.3 m（W端時）<br>オート／赤目軽減オート／強制発光（赤目軽減強制）／<br>赤目軽減スローシンクロ／発光禁止 |
| マイク | モノラル |
| スピーカー | モノラル |

| | |
|---|---|
| 記録メディア | 内蔵メモリー（約20 MB）<br>SDメモリーカード／SDHCメモリーカード／SDXCメモリーカード |
| 記録画素数：写真 | 画像横縦比「4:3」<br>4000×3000画素／3264×2448画素／2560×1920画素／<br>2048×1536画素／640×480画素<br>画像横縦比「3:2」<br>4000×2672画素<br>画像横縦比「16:9」<br>4000×2248画素 |
| 動画 | 1280×720画素※／640×480画素※／320×240画素<br>30コマ/秒<br>（※カード使用時のみ） |
| 記録画像ファイル形式 | 写真：　JPEG（DCF準拠、Exif2.3準拠）<br>音声付き動画：QuickTime Motion JPEG |
| インターフェース | デジタル：　USB 2.0（High Speed）<br>アナログビデオ：NTSC／PALコンポジット（メニュー切り換え）<br>オーディオ：　オーディオ出力（モノラル） |
| 端子 | AV OUT／DIGITAL：専用ジャック（8 pin） |
| 寸法 | 約幅98.8 mm×高さ58.8 mm×奥行き20.9 mm（突起部除く） |
| 質量 | 約117 g（カード、バッテリー含む）<br>約100 g（本体） |
| 推奨使用温度 | 0 ℃～40 ℃ |
| 許容相対湿度 | 10%RH～80%RH |
| 言語切換 | なし（日本語のみ） |

■専用バッテリーチャージャー（DE-A91A）

| | |
|---|---|
| 定格入力 | AC100 V～240 V　50/60 Hz |
| 定格出力 | DC4.2 V　0.43 A（充電時） |
| 入力容量 | 15 VA（100 V/240 V） |

■バッテリーパック（NCA-YN101F）

| | |
|---|---|
| 電圧／容量 | 3.6 V/660 mAh |
| 種類 | リチウムイオン |

# 安全上のご注意　必ずお守りください



人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | 「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。 |
| ⚠ 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
| ⚠ 注意 | 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

| | |
|---|---|
| してはいけない内容です。 | 実行しなければならない内容です。 |

## ⚠ 危険

### バッテリーチャージャー※は、本機専用のバッテリーにのみ使用する（※以降は、「チャージャー」と表記）

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

### バッテリーは、正しく使う

指定以外の充電器で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

- 専用のチャージャーで充電する

### バッテリーパック※は、誤った使いかたをしない（※以降は、「バッテリー」と表記）

液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- 指定外のものは使わない
- 分解や加工（はんだづけなど）、加圧、加熱（電子レンジやオーブンなどで）しない
- 水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 炎天下（特に真夏の車内）など、高温になるところに放置しない
- 端子部（⊕・⊖）に金属を接触させない
- バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

## ⚠ 警告

### 異常・故障時には直ちに使用を中止する

#### 異常があったときには、バッテリーを外す

- ●煙が出たり、異常なにおいや音がする
- ●映像や音声が出ないことがある
- ●内部に水や異物が入った
- ●電源プラグが異常に熱い
- ●本体やチャージャーが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- チャージャーを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
- 電源を切り、販売店にご相談ください。

### チャージャーは、誤った使いかたをしない

火災・感電・ショートの原因になります。

- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外（交流100 V～240 V以外）で使わない
- ぬれた手で抜き差ししない

### 電源プラグは、正しく扱う

火災・感電・ショートの原因になります。

- 定期的に乾いた布でふく（ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります）
- 根元まで確実に差し込む
- 接点部周辺に金属類（クリップなど）を放置しない

### 分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

### 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

## ⚠ 警告

### 乗り物の運転中に使わない

事故の誘発につながります。
- 歩行中も、周囲や路面の状況に十分注意する

### 運転者などに向けてフラッシュを発光しない

事故の誘発につながります。

### 電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。

※ 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

### メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

### 可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。
- 粉じんの発生する場所でも使わない

### 雷が鳴ったら、触れない

接触禁止

感電の原因になります。
- 本体やチャージャーには、金属部があります。

## ⚠ 注意

### フラッシュ発光部およびAF補助光は、至近距離（数cm）で直接見ない

誤って発光した場合、視力障害などの原因になることがあります。

### フラッシュを人の目に近づけて発光しない

視力障害などの原因になることがあります。
- 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。

### フラッシュの発光部分を直接手で触らない・ごみなどの異物が付いたまま使わない・テープなどでふさがない

やけどの原因になることがあります。
発光熱によって煙などが出る原因になることがあります。
- 発光直後は、しばらく触らないでください。

### 病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

### 次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。
- 異常に温度が高くなるところ（特に真夏の車内やボンネットの上など）
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ

### レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

### 次のときは、バッテリーを取り出す

バッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。
- 長期間使わないとき
- お手入れのとき

# 保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| |
|---|
| 販売店名 |
| 電　話（　　　　　）　　－ |
| お買い上げ日　　　年　　月　　日 |

**修理を依頼されるときは**

「メッセージ表示」「Q & A 故障かな？と思ったら」（72～79ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

| | |
|---|---|
| ●製品名 | デジタルカメラ |
| ●品　番 | DMC-S1 |
| ●故障の状況 | できるだけ具体的に |

●**保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**
（但し、CD-ROM内のソフトウェアの内容は含みません）

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※**補修用性能部品の保有期間 8年**

当社は、このデジタルカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●修理に関するご相談は……………………

**パナソニック 修理ご相談窓口**

電 話 フリーダイヤル **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

**パナソニック LUMIX（ルミックス）ご相談窓口** 365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-638**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

**Help desk for foreign residents in Japan**

**Tokyo** (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

**【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】**

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問合せ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

# 保証とアフターサービス よくお読みください
（つづき）

## ■ 各地域の 修理ご相談窓口

**※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。**

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 北海道地区 | 札 幌 | ☎(011)894-1251 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 |
| | 旭 川 | ☎(0166)22-3011 | 旭川市2条通16丁目1166 |
| | 帯 広 | ☎(0155)33-8477 | 帯広市西20条北2丁目23-3 |
| | 函 館 | ☎(0138)48-6631 | 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） |
| 東北地区 | 青 森 | ☎(017)775-0326 | 青森市大字浜田字豊田364 |
| | 秋 田 | ☎(018)868-7008 | 秋田市外旭川字小谷地3-1 |
| | 岩 手 | ☎(019)645-6130 | 盛岡市厨川5丁目1-43 |
| | 宮 城 | ☎(022)387-1117 | 仙台市宮城野区扇町7-4-18 |
| | 山 形 | ☎(023)641-8100 | 山形市平清水1丁目1-75 |
| | 福 島 | ☎(024)991-9308 | 郡山市亀田1丁目51-15 |
| 首都圏地区 | 栃 木 | ☎(028)689-2555 | 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 |
| | 群 馬 | ☎(027)254-2075 | 前橋市箱田町325-1 |
| | 茨 城 | ☎(029)864-8756 | つくば市筑穂3丁目15-3 |
| | 埼 玉 | ☎(048)728-8960 | 桶川市赤堀2丁目4-2 |
| | 千 葉 | ☎(043)208-6034 | 千葉市中央区末広5丁目9-5 |
| | 東 京 | ☎(03)5477-9700 | 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 |
| | 山 梨 | ☎(055)222-5822 | 甲府市宝1丁目4-13 |
| | 神奈川 | ☎(045)847-9720 | 横浜市港南区日野5丁目3-16 |
| | 新 潟 | ☎(025)286-0180 | 新潟市東区東明1丁目8-14 |
| 中部地区 | 石 川 | ☎(076)280-6608 | 金沢市玉鉾2丁目266番地 |
| | 富 山 | ☎(076)424-2549 | 富山市根塚町1丁目1-4 |
| | 福 井 | ☎(0776)21-0622 | 福井市問屋町2丁目14 |
| | 長 野 | ☎(0263)86-9209 | 松本市寿北7丁目3-11 |
| | 静 岡 | ☎(054)287-9000 | 静岡市駿河区高松2丁目24-24 |
| | 愛 知 | ☎(052)819-0225 | 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 |
| | 岐 阜 | ☎(058)278-6720 | 岐阜市中鶉4丁目42 |
| | 高 山 | ☎(0577)33-0613 | 高山市花岡町3丁目82 |
| | 三 重 | ☎(059)254-5520 | 津市久居野村町字山神421 |
| 近畿地区 | 滋 賀 | ☎(077)582-5021 | 守山市水保町1166番地の1 |
| | 京 都 | ☎(075)646-2123 | 京都市南区上鳥羽中河原3番地 |
| | 大 阪 | ☎(06)7730-8888 | 大阪市城東区関目2丁目15-5 |
| | 奈 良 | ☎(0743)59-2770 | 大和郡山市筒井町800番地 |
| | 和歌山 | ☎(073)475-2984 | 和歌山市中島499-1 |
| | 兵 庫 | ☎(078)796-3140 | 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 中国地区 | 鳥 取 | ☎(0857)26-9695 | 鳥取市安長295-1 |
| | 米 子 | ☎(0859)34-2129 | 米子市米原4丁目2-33 |
| | 松 江 | ☎(0852)23-1128 | 松江市平成町182番地14 |
| | 出 雲 | ☎(0853)21-3133 | 出雲市渡橋町416 |
| | 浜 田 | ☎(0855)22-6629 | 浜田市下府町327-93 |
| | 岡 山 | ☎(086)242-6236 | 岡山市北区田中138-110 |
| | 広 島 | ☎(082)295-5011 | 広島市西区南観音1丁目13-5 |
| | 山 口 | ☎(083)973-2720 | 山口市小郡下郷220-1 |
| 四国地区 | 香 川 | ☎(087)868-6388 | 高松市勅使町152-2 |
| | 徳 島 | ☎(088)624-0253 | 徳島市沖浜2丁目36 |
| | 高 知 | ☎(088)834-3142 | 高知市仲田町2-16 |
| | 愛 媛 | ☎(089)905-7544 | 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 |
| 九州地区 | 福 岡 | ☎(092)593-8002 | 春日市春日公園3丁目48 |
| | 佐 賀 | ☎(0952)26-9151 | 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 |
| | 長 崎 | ☎(095)830-1658 | 長崎市東町1919-1 |
| | 大 分 | ☎(097)556-3815 | 大分市萩原4丁目8-35 |
| | 宮 崎 | ☎(0985)63-1213 | 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 |
| | 熊 本 | ☎(096)367-6067 | 熊本市健軍本町12-3 |
| | 天 草 | ☎(0969)22-3125 | 天草市港町18-11 |
| | 鹿児島 | ☎(099)250-5657 | 鹿児島市与次郎1丁目5-33 |
| | 大 島 | ☎(0997)53-5101 | 奄美市名瀬朝仁町11-2 |
| 沖縄地区 | 沖 縄 | ☎(098)877-1207 | 浦添市城間4丁目23-11 |

**所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。**
**最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。**
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0510

## メモ



## メモ

# さくいん

●液晶モニターの表示について(P.70)

## あ行



## か行



## さ行



## た行



## な行



## は行



## ま行



## や行



## ら・わ行



## 英数字